

報告第10号

多可町の教育の点検及び評価の報告について

地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第26条の規定により、多可町の教育の点検及び評価について報告する。

令和6年9月3日提出

多可町教育長 越 川 昌 信

令和5年度

多可町の教育の点検及び評価

報 告 書

令和6年9月

多可町教育委員会



# 目 次

1. はじめに	1
2. 教育委員会の活動及び運営状況	1
(1) 教育委員会（教育長及び教育委員）	1
(2) 教育委員会の開催状況及び付議された議案等	1
(3) 教育委員会会議以外の主な活動状況	4
① 研修等	4
② 教育委員会関連事業	4
ア) 入学式・卒業式	4
イ) 運動会・体育祭	4
ウ) 学校園訪問等	4
3. 教育委員会の点検・評価	5
(1) 点検・評価方法	5
① 点検・評価の対象	5
② 点検・評価の方法	5
③ 評価委員	5
④ 点検・評価の構成	5
ア) 項 目	5
イ) 事業名	5
ウ) 事業を構成する業務・自己評価・今後の方向	5
エ) 評 価	5
⑤ 公 表	5
(2) 総括評価票	6
① 教育総務課（図書館・那珂ふれあい館・学校給食センター）	7
② 学校教育課	8
③ こども未来課	9
④ 生涯学習課（隣保館）	10

(3) 教育委員会の点検・評価シート（令和5年度事業）	・・・・・・・・11
【 教育総務課（図書館・那珂ふれあい館・学校給食センター） 】	・・・・・・・・11
I - 1  学校園施設整備事業	・・・・・・・・12
I - 2  就学援助事業、支援金給付事業	・・・・・・・・13
I - 3  図書館運営事業	・・・・・・・・14
I - 4  那珂ふれあい館運営事業	・・・・・・・・15
I - 5  文化財保護事業	・・・・・・・・16
I - 6  学校給食運営事業	・・・・・・・・17
【 学校教育課 】	・・・・・・・・18
II - 1  教職員研修事業	・・・・・・・・19
II - 2  特別支援教育推進事業	・・・・・・・・20
II - 3  体験教育事業	・・・・・・・・21
II - 4  生徒指導充実事業	・・・・・・・・22
II - 5  青少年健全育成事業	・・・・・・・・23
II - 6  学力向上事業	・・・・・・・・24
II - 7  体力向上事業	・・・・・・・・25
【 こども未来課 】	・・・・・・・・26
III - 1  児童館、子育てふれあいセンター事業	・・・・・・・・27
III - 2  こども園等運営助成事業	・・・・・・・・28
III - 3  学童保育事業	・・・・・・・・29
III - 4  要保護児童対策事業	・・・・・・・・30
III - 5  子ども・子育て支援事業	・・・・・・・・31
III - 6  通園バス運行事業	・・・・・・・・32
III - 7  社会教育推進事業	・・・・・・・・33
III - 8  幼児教育・保育事業	・・・・・・・・34
【 生涯学習課 】	・・・・・・・・35
IV - 1  生涯学習事業	・・・・・・・・36
IV - 2  人権教育推進事業	・・・・・・・・37

## 1. はじめに

教育委員会が所管する事務の管理及び執行の状況については、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律(昭和31年法律第162号)」第26条の規定に基づき点検・評価を行い、その結果に関する報告書を作成することが定められています。また、その報告書は、議会に提出するとともに、広く公表することとなっています。

令和5年度多可町の教育の点検及び評価では、教育振興基本計画「第2次多可町教育ビジョン」に定める指標等も関連付けたうえで、客観的・専門的な視点を取り入れるべく外部有識者による意見聴取会を実施し、報告書にまとめました。

多可町の教育行政が充実し、基本理念である「明日の多可町を担うところ豊かな人づくり」の実現につながるよう、事業の成果を検証・精査し、次年度の施策につなげてまいります。

## 2. 教育委員会の活動及び運営状況

### (1) 教育委員会（教育長及び教育委員）

(令和6年3月31日現在)

職名	氏名	任期	備考
教育長	越川 昌信	令和 6年1月1日～令和 8年12月31日	
委員	安藤 和志	令和 5年1月1日～令和 8年12月31日	教育長職務代理者
委員	岩田 光代	令和 3年1月1日～令和 6年12月31日	
委員	木俣美代子	令和 6年1月1日～令和 9年12月31日	
委員	名生 陽彦	令和 4年1月1日～令和 7年12月31日	

### (2) 教育委員会の開催状況及び付議された議案等

開催日	区分	付議案件等
令和5年 4月27日	定例	議案 多可町いじめ防止対策検証委員会委員の委嘱について 議案 多可町図書館協議会委員の委嘱について 承認事項 多可町教育委員会後援名義申請の承認について(令和5年3月分) 協議事項 各審議会・委員会・協議会等の委員の選出について 多可町子ども・子育て会議委員の委嘱について
令和5年 5月26日	定例	議案 多可町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準を定める条例の一部改正について 議案 令和6年度使用多可町立学校における教科用図書の採択要領について 承認事項 多可町教育委員会後援名義申請の承認について(令和5年4月分) 協議事項 6月議会定例会に上程する議案について
令和5年 6月21日	定例	議案 多可町教育委員会規則で定める請求書等における押印の特例に関する規則について 議案 多可町教育委員会告示で定める請求書等における押印の特例に関する告示について 議案 多可町教育委員会訓令で定める請求書等における押印の特例に関する訓令について 議案 多可町児童福祉施設原油価格・物価高騰対策一時支援金交付要綱の制定について 議案 多可町社会教育委員の委嘱について

開催日	区分	付議案件等
令和5年 6月21日	定例	承認事項 多可町児童館・子育てふれあいセンター運営委員の委嘱について 承認事項 多可町教育委員会後援名義申請の承認について(令和5年5月分)
令和5年 6月21日	総合	協議事項 不登校、引きこもりへの支援について～自立を促し、地域の中で居場所をどうするか～(現状と取組について)
令和5年 7月27日	定例	議案 令和6年度使用教科用図書の採択について 承認事項 多可町教育委員会後援名義申請の承認について(令和5年6月分)
令和5年 8月24日	定例	議案 令和4年度多可町の教育の点検及び評価の報告について 議案 多可町立学校養護教諭及び栄養教諭の職務に関する基本規程の制定について 承認事項 多可町教育委員会後援名義申請の承認について(令和5年7月分) 協議事項 令和4年度主要な施策の実績等について 9月議会定例会に上程する議案について 多可町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について
令和5年 9月28日	定例	議案 多可町立中学校生徒通学定期券交付要綱の一部を改正する要綱の制定について 議案 多可町立中学校生徒遠距離通学補助金交付要綱の一部を改正する要綱の制定について 承認事項 多可町教育委員会後援名義申請の承認について(令和5年8月分) 協議事項 秋季学校園訪問の実施について 多可町学童保育事業実施要綱の一部を改正する告示の制定について
令和5年 10月26日	定例	承認事項 多可町教育委員会後援名義申請の承認について(令和5年9月分)
令和5年 11月22日	定例	承認事項 多可町教育委員会後援名義申請の承認について(令和5年10月分) 承認事項 令和6年度多可町教職員人事異動方針について 令和5年度教育に関する予算について 協議事項 多可町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について
令和5年 11月22日	総合	協議事項 学校・家庭・地域の連携について
令和5年 12月20日	定例	承認事項 多可町教育委員会後援名義申請の承認について(令和5年11月分)

開催日	区分	付議案件等
令和6年 1月22日	定例	<p>議案 多可町就学援助規則の一部を改正する規則の制定について</p> <p>議案 多可町中学生のスポーツ・文化活動の地域展開モデル事業実施要綱の制定について</p> <p>承認事項 多可町教育委員会後援名義申請の承認について(令和5年12月分)</p> <p>協議事項 令和5年度多可町教育方針及び主要施策に基づく取組状況の検証について</p>
令和6年 2月22日	定例	<p>議案 令和6年度多可町教育方針について</p> <p>承認事項 多可町教育委員会後援名義申請の承認について(令和6年1月分)</p> <p>協議事項 令和6年度教育に関する予算について 令和5年度教育に関する予算について(3月補正)</p>
令和6年 3月28日	定例	<p>議案 教育委員会事務局職員、教育機関の職員の人事異動について</p> <p>議案 多可町立学校教職員人事異動について</p> <p>議案 多可町立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の委嘱について</p> <p>議案 多可町教育情報セキュリティに関する統一的な窓口設置要綱の制定について</p> <p>承認事項 多可町教育委員会後援名義申請の承認について(令和6年2月分)</p> <p>協議事項 多可町子育て世帯訪問支援事業実施要綱の制定について 多可町立運動施設等使用料の減免に関する取扱要綱の一部を改正する告示の制定について</p>

(3) 教育委員会会議以外の主な活動状況

①研修等

名 称	実 施 日	開 催 場 所
兵庫県市町村教育委員会連合会 定期総会及び研修会	令和5年 5月25日	播磨町中央公民館
播磨東地区教育委員会連合会 総会及び研修会	令和5年 7月18日	播磨町中央公民館
全県夏季教育委員会研修会	令和5年 8月17日・18日	ホテル北野プラザ六甲荘
近畿市町村教育委員会研修大会	令和5年11月 7日	多可町役場 (オンライン開催)
播磨東教育長会・播磨東地区教育 委員会連合会合同研修会	令和5年11月14日	播磨町中央公民館

②教育委員会関連事業

ア)入学式・卒業式

	小学校	中学校
入学式	令和5年 4月10日	令和5年 4月10日
卒業式	令和6年 3月21日	令和6年 3月15日

イ)運動会・体育祭

	小学校	中学校
運動会・体育祭	令和5年 9月30日	令和5年10月 2日
	令和5年10月 1日	令和5年10月22日
	令和5年10月14日	
	令和5年10月28日	

ウ)学校園訪問等

小学校5校、中学校3校、認定こども園等7園への学校園訪問  
各学校で実施している上記以外の行事等に参加

### 3. 教育委員会の点検・評価

#### (1) 点検・評価方法

##### ①点検・評価の対象

令和5年度多可町の教育委員会事務事業とします。

※一部、町長の権限に属する事務で教育委員会職員が補助執行している事業を含んでいます。

##### ②点検・評価の方法

各課の事務事業を「点検・評価シート」により4段階評価で自己点検を行いました。また、管理及び執行の状況について客観性をもたせるため、教育に関して学識経験を有する外部評価委員に評価と講評をいただき、「令和5年度多可町の教育の点検及び評価報告書」を作成しました。

〔評価基準〕

A	目標を上回っている
B	目標は達成されている
C	目標の達成がやや不十分である
D	目標の達成が不十分である

※「－」・・・目標を設定していない。自己評価の対象としない。

##### ③評価委員

當 山 清 実 兵庫教育大学大学院学校教育研究科 教授

吉 田 和 志 元兵庫教育大学大学院学校教育研究科 特任教授、元県立高等学校 校長

##### ④点検・評価の構成

###### ア) 項 目

教育委員会主要な事業の23項目(補助執行事業含む)を点検しました。

###### イ) 事業名

主な施策、事業名を掲げています。町独自事業は網掛け表記をしています。

###### ウ) 事業を構成する業務・自己評価・今後の方向

点検・評価シートに記載しています。

###### エ) 評 価

外部評価委員による総合評価及び講評をいただきました。

##### ⑤公 表

多可町ホームページへ掲載し、町民の皆様に公表します。

## (2) 総括評価票

- ① 教育総務課  
(図書館・那珂ふれあい館・学校給食センター)
- ② 学校教育課
- ③ こども未来課
- ④ 生涯学習課  
(隣保館)

(2) 総括評価票

① 教育総務課(図書館・那珂ふれあい館・学校給食センター)

所 管	教育総務課(図書館・那珂ふれあい館・学校給食センター) 総括評価票	
組織目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・統合中学校開校準備委員会の運営</li> <li>・多可町の教育の点検及び評価の実施</li> <li>・就学援助、ハートフル学業支援事業の充実</li> <li>・学校施設整備計画(10年)の見直し</li> <li>・児童生徒及び教職員の健康管理</li> <li>・学校施設的环境改善</li> <li>・図書館の充実</li> <li>・安全安心な学校給食の提供と食育・地産地消の推進</li> <li>・文化財の保存・活用と那珂ふれあい館の運営</li> </ul>	
緊急課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・統合中学校建設に向けた対応</li> <li>・学校施設整備計画(10年)の見直し</li> <li>・生涯学習まちづくりプラザ建設に向けた対応(多可町図書館)</li> <li>・物価高騰対応(学校給食等)</li> <li>・文化財保護活用地域計画策定</li> </ul>	
評価事業名	講 評	評 価
I-1 学校園施設整備事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全安心の確保と快適な利用環境の保全に努めてもらいたい。</li> </ul>	<b>B</b>
I-2 就学援助事業、学業支援金給付事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・必要な世帯に支援が届くよう、情報の周知と手続きの簡素化に、引き続き取り組んでいただきたい。</li> <li>・「白川良一高校入学支援金支給制度」は該当生徒にとってはありがたい制度である。今後も有効活用をしていただきたい。</li> </ul>	<b>B</b>
I-3 図書館運営事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館利用者のニーズに対応できている点は評価できる。さらに魅力的なイベントの企画・立案や広報活動の充実を期してもらいたい。</li> <li>・来年度からの新図書館の開館においては、特にICT技術を用いた利用者サービスを期待する。</li> </ul>	<b>A</b>
I-4 那珂ふれあい館運営事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・来館者数が大幅に増加しており、ニーズに対応できている点は評価できる。</li> <li>・地域文化・歴史の情報発信、体験学習の一拠点として多くの来館者を集めている。引き続き、町民のニーズに対応する運営に取り組んでもらいたい。</li> </ul>	<b>A</b>
I-5 文化財保護事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歴史文化遺産の保存継承に向けて、実効性のある取組を期待したい。とりわけ、たかテレビや町広報との連携協力により、番組放映やSNSでの情報発信などに取り組んでもらいたい。</li> </ul>	<b>A</b>
I-6 学校給食運営事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童生徒が考えた「オリジナル献立」の実施など、工夫を凝らした給食の提供が行われていると大いに評価できる。</li> <li>・物価高騰への対応を始め、持続可能な学校給食の運営に努めていただきたい。</li> <li>・給食費の完納を継続しているのは、特筆すべき成果である。</li> </ul>	<b>A</b>

②学校教育課

所 管	学校教育課 総括評価票	
組織目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いじめ防止対策の推進と青少年健全育成</li> <li>・不登校対策の充実</li> <li>・いのちと人権を守る教育の充実</li> <li>・確かな学力の育成と体力の向上</li> <li>・統合中学校の開校に向けた取組の推進</li> <li>・学校の業務改善、教職員の勤務時間適正化</li> <li>・教職員の資質向上</li> <li>・特別支援教育の充実</li> <li>・中学生のスポーツ・文化活動の地域展開</li> <li>・特色ある学校づくり</li> </ul>	
緊急課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多可町不登校対策アクションプランに基づく不登校対策推進体制の充実を図る。(不登校対策)</li> <li>・保護者や地域団体等による検討組織を立ち上げ協議を開始する。また、アンケートの実施や協議内容の周知を図る。(中学生のスポーツ・文化活動の地域展開)</li> </ul>	
評価事業名	講 評	評 価
Ⅱ－１ 教職員研修事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教職員研修事業は活発に行われており、満足度も非常に高い状況が確認できる。資質向上や授業力を初めとする実践的指導力の向上に引き続き、努めていただきたい。</li> <li>・女性管理職の登用を実現していくことが望ましいので、今後も計画的に育成していく必要がある。</li> </ul>	<b>A</b>
Ⅱ－２ 特別支援教育推進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特別支援教育のニーズの拡大に適切に対応できている。引き続き、専門人材の方々の有効活用を図ってほしい。</li> <li>・高等学校における特別支援教育の状況について研修することで進路先の理解につながるなど、非常に良い取組だと評価できる。</li> </ul>	<b>A</b>
Ⅱ－３ 体験教育事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒に多種多様な体験の機会を与え、経験を積むことによって、キャリア教育のますますの充実を図ってもらいたい。</li> <li>・ふるさとキャリア教育における商工会青年部との連携は非常に優れた取組であり、これからも引き続き行ってほしい。</li> </ul>	<b>A</b>
Ⅱ－４ 生徒指導充実事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・不登校については、コロナ禍の影響を大きく受けた状況が続いているが、そうした中でも早期発見・早期対応の姿勢が見て取れる。児童生徒や家庭への支援になおいっそう取り組んでもらいたい。</li> <li>・いじめ防止対策と共に、早期発見と適時適切な指導に努めていただきたい。</li> </ul>	<b>B</b>
Ⅱ－５ 青少年健全育成事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「子ども見守りサポート隊」だけでなく、登録件数が増加した「こども110番」など、企業や地域を巻き込んだ子どもの見守りを推進しており、評価できる。</li> <li>・情報モラル、情報セキュリティの啓発活動にも努めていただきたい。</li> </ul>	<b>B</b>
Ⅱ－６ 学力向上事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学力向上に関する様々な取組の結果、望ましい実績値となっている。来年度以降も継続的に取り組んでもらいたい。目標達成に至らない点については、課題を分析して対応すること。</li> <li>・タブレットなどを活用して、個別最適な学習をより一層推進してほしい。</li> </ul>	<b>A</b>
Ⅱ－７ 体力向上事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運動能力テストは最後までやり抜く力にも関連してくる。忍耐力や自制心(非認知能力)を身につけるといことも意識して、体力向上に取り組んでほしい。</li> <li>・特に中学生の体力づくりについては、効果的かつ具体的な対策に取り組んでもらいたい。</li> </ul>	<b>B</b>

③こども未来課

所 管	こども未来課 総括評価票	
組織目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・(仮称)多可町こども条例の制定</li> <li>・要保護児童対策の推進、発達支援の強化</li> <li>・子ども家庭総合支援拠点の子ども家庭センターへの移行検討</li> <li>・学童保育事業実施体制の充実</li> <li>・持続可能な地域に学ぶ体験学習支援事業の検討</li> <li>・幼児教育の質の向上及び充実</li> <li>・産前産後ヘルパー派遣事業、ファミリー・サポート・センターたかの運営</li> <li>・第3期多可町子ども・子育て支援事業計画の策定</li> <li>・播州歌舞伎事業の継承、存続</li> <li>・第34回子ども絵画展の開催</li> </ul>	
緊急課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども家庭庁創設に伴う町組織・事務の見直し検討 (子ども家庭総合支援拠点の子ども家庭センター移行の検討)</li> <li>・学童保育事業実施体制充実の検討</li> <li>・地域に学ぶ体験学習支援事業</li> <li>・幼児教育の質の向上及び充実</li> </ul>	
評価事業名	講 評	評 価
Ⅲ－ 1 児童館、子育てふれあいセンター事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・申請に関する利便性を高めたことにより、利用者が増加したことは評価できる。</li> <li>・「あずみる(生涯学習まちづくりプラザ)」のオープンとともに、子育てふれあいセンターのリニューアルオープンにも大いに期待している。</li> </ul>	A
Ⅲ－ 2 こども園等運営助成事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育士確保はこども園の運営に不可欠である。保育フェアを通じて、4人の保育士の採用につながったことは高く評価できる。</li> <li>・今後も希望者全員の入園が達成できるよう取組を継続してもらいたい。</li> </ul>	A
Ⅲ－ 3 学童保育事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学童保育希望者の受入率100%と満足度の高さは評価できる。</li> <li>・新たに心理士巡回指導を導入したことは大いに評価できる。</li> <li>・クラブ間の人事交流と情報交換を今後も積極的に行ってもらいたい。</li> </ul>	A
Ⅲ－ 4 要保護児童対策事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・養育支援訪問事業等において、必要とする家庭のニーズにしっかりと対応できている。</li> <li>・「(仮称)こども家庭センター」の設置準備と町民への周知も進めてもらいたい。</li> </ul>	A
Ⅲ－ 5 子ども・子育て支援事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スマート申請を開始し、利便性が向上したことは評価できる。子ども・子育て支援の拡充は全国的な潮流なので、引き続き支援の充実に努めてもらいたい。</li> <li>・病児保育や在宅等育児手当の支給などきめ細やかに対応できているところが評価できる。</li> </ul>	A
Ⅲ－ 6 通園バス運行事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バスが自園運行となり、園外保育など活動の幅が広がっている。今後とも、安全運行を徹底してもらいたい。</li> <li>・安全管理はもちろんのこと、自園運行に対する補助・支援にしっかり取り組んでほしい。</li> </ul>	A
Ⅲ－ 7 社会教育推進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「おじいちゃんおばあちゃん子ども絵画展」は、多可町独自の意義ある取組なので、ぜひ全国に情報発信して充実した内容となるよう工夫しつつ継続してほしい。</li> </ul>	B
Ⅲ－ 8 幼児教育・保育事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育・保育共通カリキュラムを尊重しつつも、各園の独自性をしっかり発揮できるような取組と研修の充実を引き続き行うこと。</li> <li>・幼小合同研修は、小一の壁を乗り越えるためにも、いろいろな形態をとりながら継続的に取り組んでもらいたい。</li> </ul>	B

④生涯学習課

所 管	生涯学習課 総括評価票		
組織目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自己実現を意識し地域づくりにつながる生涯学習の推進</li> <li>・人権教育啓発の推進</li> <li>・部落差別解消の推進に関する基本計画・実施計画の進捗管理</li> </ul>		
緊急課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生涯学習事業の活性化</li> <li>・人権に関する教育・啓発の推進</li> </ul>		
評価事業名	講 評		評 価
IV-1 生涯学習事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多可学園及び生涯学習講座の運営が活性化していることは評価できる。今後も魅力ある講座を開設して、受講者の増加に取り組んでいただきたい。</li> <li>・生涯学習センターのスタートがスムーズに進むように体制作りに注力していただきたい。</li> </ul>		<b>A</b>
IV-2 人権教育推進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住民学習会を全62集落で実施した点は評価できる。人権学習会等における参加者の増加に加えて、内容の理解度の向上にも努めていただきたい。</li> <li>・次年度は様々な形態の学習会・多可町民の集いを工夫して、より多くの町民の参加が得られるよう期待する。</li> </ul>		<b>B</b>

※生涯学習課の事業のうち、教育委員会部局の事業を補助執行している部分について評価対象としています。

(3)教育委員会の点検・評価シート(令和5年度事業)

**【 教育総務課 】**

( 図書館 ・ 那珂ふれあい館 ・ 学校給食センター )

## 教育委員会の点検・評価シート(令和5年度事業)

		担当課	教育総務課						
事業名	学校園施設整備事業	事業費 (決算額)	令和4年度			令和5年度			
			6,227 千円			2,779 千円			
根拠法令等	文部科学省学校施設整備指針、学校施設環境改善交付金交付要綱								
事業目的	施設を利用するすべての人が安全・安心、快適に利用できるよう環境整備を図ること。								
多可町教育ビジョン (多可町教育大綱) による位置づけ	基本施策	Ⅱ	学校教育の充実						
	具体的 施策	Ⅱ - 8	修学環境の整備・充実						
		Ⅱ - 9	少子化に対応した新しい教育体制の調査・研究						
	基本施策								
具体的 施策									
事業を構成する業務		具体的活動内容	活動指標(単位) ※印は教育ビジョン指標	令和4年度 実績値	令和5年度		自己 評価	今後の 方向	令和6年度 目標・予定値
					目標・予定値	実績値			
1	小学校施設整備	中町南小体育館雨漏り、 女子職員トイレ改修、職員 室OAタイル修繕	工事発注件数 (件)	—	—	3	B	5	—
主な取組と その成果		<ul style="list-style-type: none"> <li>・中町南小学校の職員室床の改修や職員トイレの洋式化を行い、職場環境の改善を図ることができた。</li> <li>・体育館の雨漏りに対し、迅速な調査により雨漏り箇所を特定し、有効な防水工事が実施でき、子どもたちの学びを止めない施設管理ができた。</li> </ul>							
重点課題と 次年度の 具体的改善策		<ul style="list-style-type: none"> <li>・落雷や漏水など突発的な工事や修繕に迅速に対応するために、令和6年度予算から教育委員会に緊急対応修繕予算を編成する。</li> </ul>							

※自己評価    A. 目標を上回っている    B. 目標は達成されている    C. 目標の達成がやや不十分である    D. 目標の達成が不十分である

※今後の方向    1. 拡大    2. 現状のまま継続    3. 縮小    4. 休止・廃止    5. 終了・完了・管理移管

### ◎評価委員評価

総合評価	<b>B</b>	A. 目標を上回っている    B. 目標は達成されている C. 目標の達成がやや不十分である    D. 目標の達成が不十分である
評価委員 コメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全安心の確保と快適な利用環境の保全に努めてもらいたい。</li> </ul>	

## 教育委員会の点検・評価シート(令和5年度事業)

			担当課	教育総務課				
事業名	就学援助事業、学業支援金給付事業	事業費(決算額)	令和4年度		令和5年度			
			19,325 千円		23,131 千円			
根拠法令等	特別支援学校への就学奨励に関する法律、多可町就学援助規則、要保護及び準要保護生徒援助費補助金及び特殊教育就学奨励費補助金交付要綱、多可町ハートフル学業支援金給付条例、多可町白川良一高等学校等入学支援金支給要綱							
事業目的	経済的負担を軽減し、就学の機会均等を図ること。							
多可町教育ビジョン(多可町教育大綱)による位置づけ	基本施策	Ⅱ	学校教育の充実					
	具体的施策	Ⅱ - 8	修学環境の整備・充実					
	基本施策							
	具体的施策							
事業を構成する業務	具体的活動内容	活動指標(単位) ※印は教育ビジョン指標	令和4年度 実績値	令和5年度		自己 評価	今後の 方向	令和6年度 目標・予定値
				目標・予定値	実績値			
1 就学援助制度	申請相談・受付、認定審査、援助費の支給	延人数(人)	173	180	171	B	2	175
		扶助金額(千円)	15,270	16,000	15,127			15,500
		就学援助率(%)	13.5	13.5	13.5			13.5
2 要保護児童生徒・特別支援教育就学奨励費	申請相談・受付、認定審査、奨励費の支給、国庫補助金交付申請・請求手続き	延人数(特支+通学費)	44	40	38	B	2	40
		扶助金額(千円)	1,790	1,800	1,569			1,800
3 ハートフル学業支援金給付制度	申請受付・認定手続きの実施	給付人数(人)	39	40	48	B	2	40
		扶助金額(千円)	2,265	2,500	3,426			2,500
4 多可町白川良一高校入学支援金支給制度 ※初年度は高校1年生にも支給	申請受付・認定手続きの実施	給付人数(人)	—	—	38	—	2	20
		扶助金額(千円)	—	—	3,010			1,600
主な取組とその成果	<p>・子どもの学習費の上昇に対応し、ハートフル学業支援金給付制度の支給額を月額5千円から6千円に増額することにより、経済的に困っている世帯への学習支援の拡充を図ることができた。</p> <p>・基金を活用して「多可町白川良一高校入学支援金支給制度」を創設することにより、経済的理由で高等学校等への入学が困難な生徒に入学支援金を支給し、生徒の進学を支援できた。なお、新規事業のため、令和5年度(20人)及び令和6年度(18人)の2ヶ年の実績となっている。</p>							
重点課題と次年度の具体的改善策	<p>・申請で役場の窓口に来る手間を省略するため、オンラインを活用した「スマート申請」を導入し、保護者の利便性の向上を図る。</p>							

※自己評価 A. 目標を上回っている B. 目標は達成されている C. 目標の達成がやや不十分である D. 目標の達成が不十分である

※今後の方向 1. 拡大 2. 現状のまま継続 3. 縮小 4. 休止・廃止 5. 終了・完了・管理移管

### ◎評価委員評価

総合評価	<b>B</b>	A. 目標を上回っている B. 目標は達成されている C. 目標の達成がやや不十分である D. 目標の達成が不十分である
評価委員コメント	<p>・必要な世帯に支援が届くよう、情報の周知と手続きの簡素化に、引き続き取り組んでいただきたい。</p> <p>・「白川良一高校入学支援金支給制度」は該当生徒にとってはありがたい制度である。今後も有効活用をしていただきたい。</p>	

## 教育委員会の点検・評価シート(令和5年度事業)

			担当課	教育総務課(図書館)					
事業名	図書館運営事業	事業費 (決算額)	令和4年度			令和5年度			
			31,604 千円			34,482 千円			
根拠法令等	図書館法、多可町図書館条例								
事業目的	図書等を利用者に提供することにより、生涯学習を推進し、豊かな生活を支援すること。								
多可町教育ビジョン (多可町教育大綱) による位置づけ	基本施策	Ⅲ	生涯学習の推進						
	具体的 施策	Ⅲ - 1	生涯学習の充実						
事業を構成する業務		具体的活動内容	活動指標(単位) ※印は教育ビジョン指標	令和4年度 実績値	令和5年度		自己 評価	今後の 方向	令和6年度 目標・予定値
1	図書の貸出・返却	図書の貸出・返却業務を実施	貸出冊数(冊) ※	134,837	135,000	139,404	A	2	120,000
2	情報提供 (レファレンス)	相談や要望に対して、適切なアドバイスを行い必要図書を提供	レファレンス (件)	1,458	1,500	1,823	A	2	1,500
3	新刊図書購入	社会情勢や読書傾向を把握し、図書を購入	年間購入冊数 (冊)	5,185	5,200	4,865	B	2	5,000
4	講座・イベント運営	読み聞かせ講座や本のリサイクル市等を実施して図書館をPR	開催回数(回)	35	30	30	B	2	30
5	利用者登録	利便性向上のため、図書カードを作成	新規登録者(人)	202	200	217	A	2	170
主な取組とその成果		<ul style="list-style-type: none"> <li>・年間約70回にわたる特集コーナーの設置が、利用者の読書意欲を推進し、学童保育にも配送を開始するなど団体貸出の充実をはかったことで、3.4%の貸出増につながった。</li> <li>・カウンター業務を重視し、そこでの対応力が職員の資質向上と利用者とのコミュニケーションにもつながり、利用者の知りたいという知的要求に多く応えることができた。</li> <li>・小学校と連携し、新1年生への読書通帳の配布、利用カードの新規登録を依頼し、45人に登録いただいた。また、図書館まつりや各種講座開催時にも新規申込みのPRを実施した。</li> <li>・マイナンバーカードによる利用手続きを促し、新規に32人の登録があった。また、令和7年4月開館の新図書館の運用に向け、ICタグ管理を行っている図書館の状況を視察し運用に向けた検討を始めた。</li> </ul>							
重点課題と次年度の具体的改善策		<ul style="list-style-type: none"> <li>・新規利用者獲得に向け、講座やイベントを行い、InstagramなどSNSを活用した図書館事業のPRを実施する。</li> <li>・令和7年度導入のICタグ貼付作業のため、適切な除籍作業を行うとともに、魅力ある棚作りを目指す。</li> <li>・ICT技術の活用を引き続き検討し、業務の効率化及び利用者へのサービス拡充を目指す。</li> <li>・多くの利用者の要望に応えるため、職員の資質向上につながる研修に参加するよう努める。</li> <li>・令和7年4月の新図書館開館準備に向け、約2ヶ月間休館することを考慮して、「図書の貸出冊数」と「利用者新規登録者」の目標・予定値を設定している(2月、3月の平均貸出冊数: 約11,000冊、平均利用者登録数: 15人)。</li> </ul>							

※自己評価    A. 目標を上回っている    B. 目標は達成されている    C. 目標の達成がやや不十分である    D. 目標の達成が不十分である

※今後の方向    1. 拡大    2. 現状のまま継続    3. 縮小    4. 休止・廃止    5. 終了・完了・管理移管

### ◎評価委員評価

総合評価	<b>A</b>	A. 目標を上回っている    B. 目標は達成されている C. 目標の達成がやや不十分である    D. 目標の達成が不十分である
評価委員 コメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館利用者のニーズに対応できている点は評価できる。さらに魅力的なイベントの企画・立案や広報活動の充実を期してもらいたい。</li> <li>・来年度からの新図書館の開館においては、特にICT技術を用いた利用者サービスを期待する。</li> </ul>	

## 教育委員会の点検・評価シート(令和5年度事業)

			担当課	教育総務課(那珂ふれあい館)					
事業名	那珂ふれあい館運営事業	事業費 (決算額)	令和4年度			令和5年度			
			4,924 千円			5,761 千円			
根拠法令等	多可町ビジターセンター条例								
事業目的	施設の周知を図り、歴史や伝統文化の学習や学習成果の活用のもととする。								
多可町教育ビジョン (多可町教育大綱) による位置づけ	基本施策	Ⅲ	生涯学習の推進						
	具体的 施策	Ⅲ - 1	生涯学習の充実						
		Ⅲ - 3	文化の香るまちづくりの推進						
	基本施策								
具体的 施策									
事業を構成する業務	具体的活動内容	活動指標(単位) ※印は教育ビジョン指標	令和4年度 実績値	令和5年度		自己 評価	今後の 方向	令和6年度 目標・予定値	
				目標・予定値	実績値				
1	多可ふれあいボランティアガイド養成	多可ふれあいボランティアガイド会議・研修会開催	開催回数(回)	4	5	5	B	2	5
2	イベント運営	自主イベント開催	参加者数(人)	1,647	1700	1,818	A	2	1,800
3	談話室企画展	企画展実施	実施回数(回)	5	4	5	A	2	5
4	那珂ふれあい館運営	歴史や伝統文化の学習の場の提供	来館者数(人)	10,691	10,000	13,825	A	2	11,000
主な取組とその成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・イベント運営では、来館者のニーズなどを参考にした体験学習の新規メニューの開発により、リピーターも増え体験学習参加者の増加を維持することができた。</li> <li>・InstagramなどSNSを活用し、那珂ふれあい館事業の周知を図り出前講座の開催につながった。</li> <li>・企画展では、町指定文化財の紹介、「加杉野5人展」や「子ども絵画展入賞者作品展」、西脇市と共同開催した「鍛冶屋線の特別企画展」などを開催し、地域に根差した歴史文化遺産の展示で好評を得ることができた。</li> </ul>								
重点課題と次年度の具体的改善策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体験学習については、来館者の継続的な参加を得るために、アンケートなどにより来館者のニーズ把握に努め、新規メニューの開発を精力的に行う。</li> <li>・町内小学校の来館が減少しているため、教職員の研修時等の機会を捉え、積極的な活用に向けて周知を行うなど、各学校園への情報発信に力を入れる。</li> </ul>								

※自己評価 A. 目標を上回っている B. 目標は達成されている C. 目標の達成がやや不十分である D. 目標の達成が不十分である  
 ※今後の方向 1. 拡大 2. 現状のまま継続 3. 縮小 4. 休止・廃止 5. 終了・完了・管理移管

### ◎評価委員評価

総合評価	<b>A</b>	A. 目標を上回っている B. 目標は達成されている C. 目標の達成がやや不十分である D. 目標の達成が不十分である
評価委員コメント	・来館者数が大幅に増加しており、ニーズに対応できている点は評価できる。 ・地域文化・歴史の情報発信、体験学習の一拠点として多くの来館者を集めている。引き続き、町民のニーズに対応する運営に取り組んでもらいたい。	

## 教育委員会の点検・評価シート(令和5年度事業)

				担当課	教育総務課(那珂ふれあい館)				
事業名	文化財保護事業	事業費 (決算額)	令和4年度		令和5年度				
			9,950	千円	15,179	千円			
根拠法令等	文化財保護法、多可町文化財保護条例								
事業目的	文化財の保護・周知・活用を図ること。								
多可町教育ビジョン (多可町教育大綱) による位置づけ	基本施策	Ⅲ	生涯学習の推進						
	具体的 施策	Ⅲ - 3	文化の香るまちづくりの推進						
事業を構成する業務		具体的活動内容	活動指標(単位) ※印は教育ビジョン指標	令和4年度 実績値	令和5年度		自己 評価	今後の 方向	令和6年度 目標・予定値
				目標・予定値	実績値				
1	埋蔵文化財発掘調査	文化財の発掘調査の実施	発掘箇所数 (箇所)	4	2	4	A	2	3
2	文化財整理調査	報告書の刊行	刊行数(件)	1	1	2	A	2	1
3	文化財保護審議会運営	文化財保護審議会開催	開催回数(回)	2	1	1	B	2	1
4	文化財悉皆調査	文化財の悉皆調査の実施	調査延べ日数 (日)	50	50	60	A	2	50
主な取組とその成果		<p>・多可町文化財保存活用地域計画策定にあたり、集落と中学2年生を対象に、町内の歴史と文化についてのアンケートを実施し、歴史・文化の認知度や地域における課題等を把握した。</p> <p>・たかテレビとの連携により町内の歴史遺産紹介番組を制作し、SNSを通じて町内外へ向け啓発を行うことができた。また、町指定の文化財の企画展や寺社彫刻等に係るセミナーを実施し歴史文化遺産の啓発に努めた。</p> <p>・文化財整理調査では、発掘調査報告書の刊行、寺社建築、古文書等の悉皆調査、民具資料の収集、整理、ミニ企画展開催など、歴史文化遺産の保存、活用、啓発を行うことができた。</p>							
重点課題と次年度の具体的改善策		<p>・少子高齢化が進み、地域に残る歴史文化遺産の保存、継承が困難な現状の中、よりいっそう周知・啓発活動の充実を図るため、出前講座や啓発番組の制作、悉皆調査データの活用による企画展などに取り組む。</p> <p>・多可町文化財保存活用地域計画については、アンケートによる課題の分析結果等を基に、地域の各種関係機関によって構成される文化財保存活用地域計画協議会で実効性のある具体的な計画の策定を目指す。</p>							

※自己評価 A. 目標を上回っている B. 目標は達成されている C. 目標の達成がやや不十分である D. 目標の達成が不十分である

※今後の方向 1. 拡大 2. 現状のまま継続 3. 縮小 4. 休止・廃止 5. 終了・完了・管理移管

### ◎評価委員評価

総合評価	<b>A</b>	A. 目標を上回っている B. 目標は達成されている C. 目標の達成がやや不十分である D. 目標の達成が不十分である
評価委員 コメント	・歴史文化遺産の保存継承に向けて、実効性のある取組を期待したい。とりわけ、たかテレビや町広報との連携協力により、番組放映やSNSでの情報発信などに取り組んでもらいたい。	

## 教育委員会の点検・評価シート(令和5年度事業)

			担当課	教育総務課(学校給食センター)					
事業名	学校給食運営事業	事業費 (決算額)	令和4年度			令和5年度			
			217,866 千円			216,097 千円			
根拠法令等	学校給食法、多可町学校給食センター条例、多可町学校給食費負担金徴収条例、多可町学校給食費負担金債権管理規則、多可町学校給食センター運営委員会要綱、多可町学校給食センター調理等業務委託業者選定委員会設置要綱								
事業目的	食材等の品質や栄養バランスを考慮した給食を提供し、児童・生徒の健康増進と食育の推進を図ること。								
多可町教育ビジョン (多可町教育大綱) による位置づけ	基本施策	Ⅱ	学校教育の充実						
	具体的 施策	Ⅱ - 3	健やかな体の育成						
事業を構成する業務		具体的活動内容	活動指標(単位) ※印は教育ビジョン指標	令和4年度 実績値	令和5年度		自己 評価	今後の 方向	令和6年度 目標・予定値
1	給食調理提供	小中学校及び特別支援学校へ給食を提供	給食提供数(食)	293,957	300,000	292,594	B	2	300,000
2	食育指導	小中学校での食育指導	実施率(%) ※	100	100	100	A	2	100
3	学校給食運営委員会運営	多可町学校給食運営委員会の開催	開催回数(回)	2	2	2	A	2	2
4	地元産食材の活用	地元産食材の活用(地産地消)	地産地消率(%)	6.9	7	7.2	A	2	7.0
5	学校給食における食物アレルギー対応	食物アレルギーへの対応	対応率(%)	100	100	100	A	2	100
			児童生徒数(人)	23	20	20			20
6	給食費負担金の徴収	小中学校の給食費負担金の徴収業務	徴収率(%)	100	100	100	A	2	100
主な取組とその成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童生徒が家庭科授業で考案したメニューを給食で提供する「オリジナル献立」を実施した。児童生徒の学校給食に対する興味や関心、旬菜・地産地消への理解を深めることができた。</li> <li>・地産地消に向けた取り組みとして、地元の旬の野菜を使用する献立等を工夫し、またJA等関係機関との連携の中で地元産食材の調達に努めた。</li> <li>・物価高騰が続く中で、玉ねぎなど同等の栄養価で低価格の食材の活用を図るなど、創意工夫しながら、栄養バランスや量、質の維持に努めた。</li> <li>・学校給食費の徴収業務では、徴収率100%を達成することができた。</li> </ul>								
重点課題と次年度の具体的改善策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校給食運営事業において、物価高騰が続いており子育て世代の経済的負担の軽減を図る中で、更に創意工夫しながら栄養バランスや量・質を維持した学校給食の提供に努める。</li> <li>・学校給食センター調理等業務委託業者について、契約が令和6年度末までとなっている。安全安心な給食の提供に向け、適正な業者の選定に取り組む。</li> </ul>								

※自己評価 A. 目標を上回っている B. 目標は達成されている C. 目標の達成がやや不十分である D. 目標の達成が不十分である  
 ※今後の方向 1. 拡大 2. 現状のまま継続 3. 縮小 4. 休止・廃止 5. 終了・完了・管理移管

### ◎評価委員評価

総合評価	<b>A</b>	A. 目標を上回っている B. 目標は達成されている C. 目標の達成がやや不十分である D. 目標の達成が不十分である
評価委員 コメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童生徒が考えた「オリジナル献立」の実施など、工夫を凝らした給食の提供が行われていると大いに評価できる。</li> <li>・物価高騰への対応を始め、持続可能な学校給食の運営に努めていただきたい。</li> <li>・給食費の完納を継続しているのは、特筆すべき成果である。</li> </ul>	

**(3)教育委員会の点検・評価シート(令和5年度事業)**

**【 学校教育課 】**

## 教育委員会の点検・評価シート(令和5年度事業)

			担当課	学校教育課					
事業名	教職員研修事業	事業費 (決算額)	令和4年度		令和5年度				
			1,711 千円		1,898 千円				
根拠法令等	教育公務員特例法、地方公務員法								
事業目的	多可町内全教職員が研修等により自らの資質と指導力を高めること。								
多可町教育ビジョン (多可町教育大綱) による位置づけ	基本施策	Ⅱ	学校教育の充実						
	具体的 施策	Ⅱ - 6	教職員の資質と指導力の向上						
		Ⅱ - 7	学校の組織力の強化						
事業を構成する業務		具体的活動内容	活動指標(単位) ※印は教育ビジョン指標	令和4年度 実績値	令和5年度		自己 評価	今後の 方向	令和6年度 目標・予定値
				目標・予定値	実績値				
1	教職員悉皆研修	多可町の教育課題に対応した教職員悉皆研修の実施	参加率(%)	100	100	100	A	2	95%
			満足度(5点満点)	—	4.0	4.6			4.0
			研修回数(回)	2	2	2			2
2	若手教員育成研修	若手教員を対象とした人材育成研修の実施	満足度(5点満点)	4.7	4.7	4.8	A	2	4.7
3	エキスパートティーチャーの派遣	学校の校内研修等に経験豊富な教員OBを派遣	希望対応率(%)	100	100	100	A	2	100%
			研修参加人数(人)	10	15	12			10
4	学校経営研修講座	学校運営を担うリーダー育成を目的とした講座の開催	登録率(%)※	38.8	38.8	31.3	B	2	35.0%
			女性登録人数 ／登録人数	7/18	7/18	5/16			
5	教職員の指導力向上を目的とした校内研修	教職員の指導力向上を目的とした校内研修の推進	各校平均(回) ※	14.2	22	24	A	2	26
主な取組とその成果		<ul style="list-style-type: none"> <li>・悉皆研修では、NITS(独立行政法人教職員支援機構)のオンライン研修を実施した。改訂された生徒指導提要に関する共通研修と個々のニーズに対応した選択研修とし、資質の向上、研修内容の充実を図ることができた。また、教職員のスケジュールに合わせた受講は、業務改善につながった。</li> <li>・若手教員「ふるさと多可町研修」では、多可町の歴史や産業について知り、ふるさとの魅力を発見して伝える力の育成ができた。また、エキスパートティーチャーの派遣は、臨時教員を含め、経験の浅い教員が、個人に応じた指導助言を得る機会となり、学級経営や授業力の向上につながった。</li> <li>・学校現場において新たに女性管理職1名の登用が実現した。</li> <li>・校内研修は町内全ての小中学校において多可町学力向上推進アドバイザー(大学教授)を年間3回程度招聘し、読解力の育成など各校共通の研究が進み、授業力の向上が進んだ。</li> </ul>							
重点課題と次年度の具体的改善策		<ul style="list-style-type: none"> <li>・オンラインによる研修は一定の成果が見られたが、より効果を上げるために集合型研修に切り替えて実施する。この集合型研修により、計画の内容等の説明とモデル授業「多可町授業スタンダード」の実施、「心の健康教育」等に関して全教職員の共通理解を図る。</li> <li>・若手教職員の資質と指導力の向上をめざし、経験豊富なエキスパートティーチャーから指導を受ける機会を継続的、計画的に提供することで、教育技術のさらなるスキルアップに取り組む。</li> <li>・学校現場での女性管理職の登用がさらに推進されるよう、引き続き女性活躍の観点から管理職のやりがい等を伝える機会を設ける。</li> <li>・引き続き多可町学力向上推進アドバイザーを全小中学校へ派遣し、学力向上に向けた指導のさらなる改善や授業づくり等について校内研修の充実を図る。校内研修では、「多可町授業づくり10ポイント」を活用した授業づくりを基本としていく。</li> </ul>							

※自己評価 A. 目標を上回っている B. 目標は達成されている C. 目標の達成がやや不十分である D. 目標の達成が不十分である

※今後の方向 1. 拡大 2. 現状のまま継続 3. 縮小 4. 休止・廃止 5. 終了・完了・管理移管

### ◎評価委員評価

総合評価	<b>A</b>	A. 目標を上回っている B. 目標は達成されている C. 目標の達成がやや不十分である D. 目標の達成が不十分である
評価委員 コメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教職員研修事業は活発に行われており、満足度も非常に高い状況が確認できる。資質向上や授業力を初めとする実践的指導力の向上に引き続き、努めていただきたい。</li> <li>・女性管理職の登用を実現していくことが望ましいので、今後も計画的に育成していく必要がある。</li> </ul>	

## 教育委員会の点検・評価シート(令和5年度事業)

			担当課	学校教育課					
事業名	特別支援教育推進事業	事業費 (決算額)	令和4年度			令和5年度			
			35,504 千円			37,416 千円			
根拠法令等	文部科学省通知、学習指導要領、発達障害者支援法、学校教育法、障害者の権利に関する条約等								
事業目的	健康課、こども未来課、県立特別支援学校、専門家(臨床心理士)等と連携し、障害のある幼児児童生徒の自立や社会参加ができるように支援すること。								
多可町教育ビジョン (多可町教育大綱) による位置づけ	基本施策	Ⅱ	学校教育の充実						
	具体的 施策	Ⅱ - 4	特別支援教育の推進						
事業を構成する業務		具体的活動内容	活動指標(単位) ※印は教育ビジョン指標	令和4年度 実績値	令和5年度		自己 評価	今後の 方向	令和6年度 目標・予定値
1	臨床心理士巡回訪問	特別な支援を要する子どもへの観察、支援体制充実に向けた助言	訪問指導回数(回)	27	25	37	A	2	25
2	特別支援教育コーディネーター会議運営	特別支援教育コーディネーター会議(研修会)	開催回数(回)	5	2	2	B	2	2
3	県立特別支援学校の コーディネーター派遣	県立特別支援学校の コーディネーターを学 校に派遣	派遣回数/依頼回数(%)	100	100	100	A	2	100
			派遣回数(回)※	15	18	22			20
4	スクールアシスタント、生活補助員の配置	児童生徒への学習及び生活支援	配置人数(人)	22	25	22	B	2	22
主な取組と その成果		<ul style="list-style-type: none"> <li>・臨床心理士が学校園を巡回訪問し、特にこども園では専門的な視点から、支援の必要な未就学幼児に対する助言を行うことで、保護者、臨床心理士、学校園等と連携し、適切な就学支援につなげることができた。</li> <li>・特別支援教育コーディネーター会議では、令和4年度に改訂されたサポートファイル(児童生徒の発達特性や支援の内容をまとめたファイル)の理解を深めた。また、西脇北高校や多可高校の教員、県立特別支援学校のコーディネーターの出席を得て、適切な進路指導や高等学校での通級について研修する中で、自立に向けた支援や進路指導について連携を図り、理解を深めることができた。</li> <li>・全ての小中学校で県立特別支援学校のコーディネーターから助言や特別支援教育の研修を受ける機会を設け、児童生徒の実態把握や指導・支援の方法、ニーズに応じた合理的配慮についての助言を受けるなど、理解を深めることができた。</li> <li>・スクールアシスタントや生活補助員を適切に配置し、支援を要する児童へのきめ細やかな対応ができ、学習意欲や生活態度の向上を図ることができた。</li> </ul>							
重点課題と 次年度の 具体的改善策		<ul style="list-style-type: none"> <li>・臨床心理士巡回訪問により、一人一人の児童に応じた個別の支援方法や合理的配慮について助言を受ける。さらに、校内の特別支援コーディネーターを中心に、情報を共有すると共に全教職員が同一の支援を行う体制を構築する。</li> <li>・各校の特別支援コーディネーターの力を高めるために、県立特別支援学校のコーディネーターによる研修機会を設ける。</li> <li>・全ての教職員が児童生徒の実態把握や指導・支援の方法、個々のニーズに応じた合理的配慮などについての理解を深めるために、県立特別支援学校のコーディネーターを積極的に活用する。</li> <li>・各校の特別支援コーディネーターと情報共有を図り、児童生徒の特性に応じた指導計画の作成とスクールアシスタントや生活補助員の適切な配置につなげる。また、スクールアシスタント等の資質向上のために教育委員会主催の定期的な研修を継続する。</li> </ul>							

※自己評価 A. 目標を上回っている B. 目標は達成されている C. 目標の達成がやや不十分である D. 目標の達成が不十分である

※今後の方向 1. 拡大 2. 現状のまま継続 3. 縮小 4. 休止・廃止 5. 終了・完了・管理移管

### ◎評価委員評価

総合評価	<b>A</b>	A. 目標を上回っている B. 目標は達成されている C. 目標の達成がやや不十分である D. 目標の達成が不十分である
評価委員 コメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特別支援教育のニーズの拡大に適切に対応できている。引き続き、専門人材の方々の有効活用を図ってほしい。</li> <li>・高等学校における特別支援教育の状況について研修することで進路先の理解につながるなど、非常に良い取組だと評価できる。</li> </ul>	

教育委員会の点検・評価シート(令和5年度事業)

			担当課	学校教育課						
事業名	体験教育事業	事業費 (決算額)	令和4年度			令和5年度				
			600 千円			900 千円				
根拠法令等	地域に学ぶ「トライやる・ウィーク」実施要綱、多可町教育大綱									
事業目的	地域、学校、家庭が連携し子どもたちに社会体験活動の機会を与え、豊かな人間性とたくましい心を培うとともに、よりよい地域づくりに向けて努力する子どもの育成をめざすこと。									
多可町教育ビジョン (多可町教育大綱) による位置づけ	基本施策	Ⅱ	学校教育の充実							
	具体的 施策	Ⅱ-2	豊かな心の育成							
		Ⅱ-5	体験教育の推進							
事業を構成する業務	具体的活動内容	活動指標(単位) ※印は教育ビジョン指標	令和4年度 実績値	令和5年度		自己 評価	今後の 方向	令和6年度 目標・予定値		
			目標・予定値	実績値						
1	トライやる・ウィーク 運営	生徒の受け入れ登録事業所数	事業所数(所)	89	89	89	A	2	90	
		活動後のアンケート調査	「充実していた」と回答した割合(%)		89	90	87	B	2	90
			自分の考えや行動に影響した割合(%) ※		69	75	64	C	2	69
2	キャリア教育の推進	夢や目標をもつ児童(小6)	夢や目標をもつ児童生徒の割合(%) ※	78.3	77	85	A	2	86	
		夢や目標をもつ生徒(中3)		62.3	72	62.3	B	2	65	
3	ふるさとキャリア教育運営	中学1年生を対象に地域人材による学習会を実施	実施回数(回)	3	3	3	A	2	3	
4	多可町ふるさと検定	小学校4年生以上の児童を対象に「ふるさと検定」を実施	小学校4級以上の割合(%)	46	57	56	B	2	57	
		中学校の生徒を対象に「ふるさと検定」を実施	中学校5級以上の割合(%)	53	55	56	A	2	57	
主な取組とその成果	<p>・トライやる・ウィークは、4年ぶりに町内統一の日程で、合計50の事業所(町内47、町外3)において実施した。複数の中学校から生徒を受け入れていただいた事業所では、他校の生徒との交流の機会となった。また、仕事について多様な価値に気づき、社会に貢献する喜びを実感できた。</p> <p>・活動後のアンケート調査では、「働くことの厳しさや楽しさを感じた」という生徒が約9割、「またやってみたい、コミュニケーションの大切さを感じた」という生徒が約8割など、コロナ禍以前の数値に戻ってきた。</p> <p>・ふるさとキャリア教育では、各中学校に商工会青年部から4人の講師を招き、仕事に向かう姿勢や生き方の話を聞いている。このことで、生徒が自分自身の将来や生き方について向き合い、考える機会になった。</p> <p>・多可町ふるさと検定では、タブレットによる反復学習により、小学生、中学生ともに検定結果が上昇し、地域への関心や理解を深めている。</p>									
重点課題と次年度の具体的改善策	<p>・トライやるウィーク最終日が警報により中止となったことの影響で、活動後のアンケート結果は令和4年度を下回っている。今後は事業所の協力のもと、できる限り5日間の活動を保障していく。</p> <p>・キャリア教育については、自らの将来について考える機会が増えるように、学年に応じた体験活動を計画的に取り入れる。</p> <p>・ふるさとキャリア教育については、さまざまな視点から将来の仕事や考え方や生き方について話を聞く機会となるように、引き続き商工会青年部と連携を図りながら進めていく。</p> <p>・多可町ふるさと検定では、「ふるさと副読本」を活用し、引き続き楽しみながら学べるよう工夫していく。</p>									

※自己評価

※今後の方向 1. 拡大 2. 現状のまま継続 3. 縮小 4. 休止・廃止 5. 終了・完了・管理移管

◎評価委員評価

総合評価	<b>A</b>	A. 目標を上回っている B. 目標は達成されている C. 目標の達成がやや不十分である D. 目標の達成が不十分である
評価委員コメント	<p>・生徒に多種多様な体験の機会を与え、経験を積むことによって、キャリア教育のますますの充実を図ってもらいたい。</p> <p>・ふるさとキャリア教育における商工会青年部との連携は非常に優れた取組であり、これからも引き続き行ってほしい。</p>	

## 教育委員会の点検・評価シート(令和5年度事業)

			担当課	学校教育課					
事業名	生徒指導充実事業	事業費 (決算額)	令和4年度		令和5年度				
			8,770 千円		10,321 千円				
根拠法令等	地方教育行政の組織及び運営に関する法律、学習指導要領、多可町いじめ防止等に関する条例、多可町いじめ防止基本方針、多可町いじめ防止対策改善基本計画								
事業目的	スクールアシスタント、スクールラブ、スクールカウンセラー等と連携し、児童生徒の実態に応じた指導・支援を行うとともに、多様な専門家の支援による相談体制を充実すること。								
多可町教育ビジョン (多可町教育大綱) による位置づけ	基本施策	Ⅱ	学校教育の充実						
	具体的 施策	Ⅱ-2	豊かな心の育成						
		Ⅱ-7	学校の組織力の強化						
事業を構成する業務		具体的活動内容	活動指標(単位) ※印は教育ビジョン指標	令和4年度 実績値	令和5年度		自己 評価	今後の 方向	令和6年度 目標・予定値
1	多可っ子悩み相談	悩み相談の対応回数	延べ対応回数 (回)	69	65	73	A	2	70
2	不登校対策	長期欠席者の割合(小学校) (90日以上欠席の割合)	出現率(%)	0.73 (0.1)	0.7	2.2 (0.7)	C	2	1.7
		長期欠席者の割合(中学校) (90日以上欠席の割合)	出現率(%)	5.2 (3.0)	5.0	8.3 (3.8)	C	2	7
		90日以上欠席で居場所 につながった児童(小)	割合(%)	50	-	50	B	2	67
		90日以上欠席で居場所 につながった生徒(中)	割合(%)	35	-	52	B	2	67
3	いじめ防止対策	いじめ防止対策にかかる 外部評価の実施(年間)と 認知件数	外部評価(回)※	2	2	2	B	2	2
			いじめ認知件数	277	-	211			-
4	自己肯定感の育成	自分によいところがあると 思う児童(小学校)	児童生徒の割合 (%) ※	83	83	81.3	B	2	82
		自分によいところがあると 思う生徒(中学校)	児童生徒の割合 (%) ※	73	77	71.4	B	2	75
主な取組と その成果		<ul style="list-style-type: none"> <li>・悩み相談を受ける中で、スクールソーシャルワーカー、臨床心理士、こども家庭センター等の専門機関と連携して対応することができた。</li> <li>・コロナウイルス感染症が第5類移行後、長期欠席者は増加傾向にある。個々のニーズに応じた新たな居場所の提供に努め、校内サポートルームやほのぼのの教室(教育支援センター)の利用、近隣のフリースクール等との情報交換をとおして、各施設と保護者、児童生徒とをつなげる取組ができた。</li> <li>・いじめ防止対策については、積極的に認知すべきという国の方針に基づき、いじめの早期発見・早期解決に取り組んでいる。「多可町いじめ防止対策改善基本計画」に基づき、「多可町いじめ防止対策検証委員会」を年間2回開催し、新たに事例研修を行い、学校の組織的対応力の向上、取組の改善等につなぐことができた。</li> </ul>							
重点課題と 次年度の 具体的改善策		<ul style="list-style-type: none"> <li>・不登校児童生徒の状況を把握するために、アセスメントシートを積極的に活用し、見立てを関係者で共有しながら継続的な個別支援につないでいく。</li> <li>・引き続き「多可町いじめ防止対策検証委員会」を年2回開催し、専門家等による客観的な検証に基づき、学校の組織的な対応力の充実、改善等を図っていく。さらに、常に町のいじめ防止対策の原点に立ち返り、地域を巻き込んで事業を風化させない地道な取組を継続していく。</li> <li>・自己肯定感の育成については、「褒めて伸ばそう多可の子」を合い言葉に、学校と家庭が連携しながら児童生徒のがんばりを積極的に認めていく。</li> </ul>							

※自己評価 A. 目標を上回っている B. 目標は達成されている C. 目標の達成がやや不十分である D. 目標の達成が不十分である  
 ※今後の方向 1. 拡大 2. 現状のまま継続 3. 縮小 4. 休止・廃止 5. 終了・完了・管理移管

### ◎評価委員評価

総合評価	<b>B</b>	A. 目標を上回っている B. 目標は達成されている C. 目標の達成がやや不十分である D. 目標の達成が不十分である
評価委員 コメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・不登校については、コロナ禍の影響を大きく受けた状況が続いているが、そうした中でも早期発見・早期対応の姿勢が見て取れる。児童生徒や家庭への支援になおいっそう取り組んでもらいたい。</li> <li>・いじめ防止対策と共に、早期発見と適時適切な指導に努めていただきたい。</li> </ul>	

## 教育委員会の点検・評価シート(令和5年度事業)

事業名		青少年健全育成事業	事業費 (決算額)	担当課		学校教育課			
				令和4年度		令和5年度			
				5,927 千円		6,395 千円			
根拠法令等		多可町青少年補導委員会設置要綱							
事業目的		青少年健全育成のため関係機関と連携調整を図るとともに、園児・児童・生徒の安全確保を図り、青少年健全育成について広く周知していくこと。							
多可町教育ビジョン (多可町教育大綱) による位置づけ	基本施策	I	子育て・子育て環境・家庭教育の充実						
	具体的 施策	I-4	安心して暮らせる地域・家庭づくりへの支援						
事業を構成する業務		具体的活動内容	活動指標(単位) ※印は教育ビジョン指標	令和4年度 実績値	令和5年度		自己 評価	今後の 方向	令和6年度 目標・予定値
					目標・予定値	実績値			
1	学校園等の安全パトロール	青色回転灯防犯パトロール車による子ども見守り	パトロール日数 (日)	214	213	214	A	2	215
2	補導委員巡回パトロール及び万引防止活動	補導パトロール及び店舗万引防止活動	パトロール回数 (回)	9	19	17	B	2	19
3	青少年健全育成大会運営	青少年健全育成大会の参加(参加者制限)	参加人数 (人)	86	160	100 (規模の縮小)	B	1	120
4	こども110番	こども110番の家の登録	登録件数 (戸)	407	400	420	A	2	420
5	9時以降、SNSやりませ ん運動	小学校は夜9時以降	守ろうと意識し ている割合 (%)	83	85	83	B	2	85
		中学校は夜10時以降		67	65	63	B	2	65
6	子ども見守りサポート隊	子ども見守りサポート隊の組織化	サポート隊 (人数) ※	132	110	132	A	2	132
主な取組と その成果		<ul style="list-style-type: none"> <li>・青色回転灯防犯パトロール車による巡回により、児童生徒の事故や事件の未然防止を推進した。また、不審者等への対応として、メールを活用したシルバー見守り隊員等への情報提供により、出没区域の重点パトロールにつなげ、被害を防止することができた。</li> <li>・青少年健全育成大会でのSNS研修は、コロナ禍による開催規模の縮小等の影響を受け、目標値である参加者数に達していないが、具体的でわかりやすい内容で、青少年の現状把握と適切な支援について参加者の理解が深まった。</li> <li>・多可町商工会との連携を図ることで、こども110番の家・車の登録数を増やすことができた。</li> <li>・月1回のネット見守りにより、町内児童生徒のSNS利用状況が把握でき、早期に必要な応じた学校への情報提供や注意喚起を行うことができた。</li> <li>・SNSの利用については、情報モラル教材や北播磨SNS教材の活用により、児童生徒、教員、保護者への啓発やスキルアップを図ることができた。</li> </ul>							
重点課題と 次年度の 具体的改善策		<ul style="list-style-type: none"> <li>・多可町補導委員メール登録者数を増やし、不審者等の情報発信を瞬時にしながら見守りを含め見守り活動の充実を図る。</li> <li>・青少年健全育成大会の参加者を増やすため、農繁期を避けた開催時期の工夫、保護者等への告知を十分に行うなどして参加者数の増加を図る。</li> <li>・「9時以降、SNSやりません運動」については、スマホ等の所持率が増加傾向にあるため、ネット教材の一層の活用や児童生徒の主体的な取組を支援することにより、情報セキュリティを高める。</li> <li>・子ども見守りサポート隊の常時活動に向け、各小学校と連携しながら、児童の家族への依頼を積極的に行うなど、児童生徒数が減少する中でも令和5年度実績値の維持を目指す。</li> </ul>							

※自己評価 A. 目標を上回っている B. 目標は達成されている C. 目標の達成がやや不十分である D. 目標の達成が不十分である  
 ※今後の方向 1. 拡大 2. 現状のまま継続 3. 縮小 4. 休止・廃止 5. 終了・完了・管理移管

### ◎評価委員評価

総合評価	<b>B</b>	A. 目標を上回っている B. 目標は達成されている C. 目標の達成がやや不十分である D. 目標の達成が不十分である
評価委員 コメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「子ども見守りサポート隊」だけでなく、登録件数が増加した「こども110番」など、企業や地域を巻き込んだ子どもの見守りを推進しており、評価できる。</li> <li>・情報モラル、情報セキュリティの啓発活動にも努めていただきたい。</li> </ul>	

## 教育委員会の点検・評価シート(令和5年度事業)

			担当課	学校教育課						
事業名	学力向上事業	事業費 (決算額)	令和4年度		令和5年度					
			25,310 千円		22,784 千円					
根拠法令等	学習指導要領、多可町学力向上3か年計画									
事業目的	全国的な学力調査等により教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図ること。 教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立し、教育指導の充実に役立てること。 地域人材を活用し、放課後における補充学習を行い、学力向上に努めること。									
多可町教育ビジョン (多可町教育大綱) による位置づけ	基本施策	Ⅱ	学校教育の充実							
	具体的 施策	Ⅱ - 1	確かな学力の育成							
事業を構成する業務		具体的活動内容	活動指標(単位) ※印は教育ビジョン指標	令和4年度 実績値	令和5年度		自己 評価	今後の 方向	令和6年度 目標・予定値	
1	全国学力・学習状況調査(小学校6年)	小学校国語問題	全国平均正答率 との比較  ※	94.5	100	101.1	A	2	100	
		小学校算数問題		98.1	100	102.4	A	2	100	
2	全国学力・学習状況調査(中学校3年)	中学校国語問題		92.7	100	97.4	B	2	100	
		中学校数学問題		93.3	100	101.9	A	2	100	
3	全国規模の学力テスト	小学校国語問題		全国平均正答率を 上回った学年数 (6学年中○学年)	4	4	5	A	2	5
		小学校算数問題			5	5	5	A	2	5
4	わかる授業づくり (小学校6年)	小学校国語授業	授業内容(国・算・ 数)がよくわかると 感じている児童生 徒の割合(%) ※	85	85	81.2	B	2	85	
		小学校算数授業		87	85	83.7	B	2	85	
5	わかる授業づくり (中学校3年)	中学校国語授業		61	78	68.6	C	2	75	
		中学校数学授業		77	76	79.1	A	2	75	
6	多可町がんばりタイム(放課 後補充学習)の実施	小中学校における放課 後の補充学習の実施		授業回数(回)	238	238	242	A	2	238
		参加人数(人)		200	—	175	180			
主な取組と その成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多可町学力向上推進アドバイザーを各小中学校に派遣し、教員の授業力向上に向けた校内授業研修などの充実を図り、多可町スタンダード「授業づくり10ポイント」の実践と研修を進め教師の共通理解を図ることができた。</li> <li>・全国規模の学力テストの結果を分析し、次年度への取組につなぐことができた。</li> <li>・ICTの活用や対話による深い学びを生むための工夫により、わかる授業づくりにつなげている。</li> <li>・学校においては、授業のふりかえりを通して、児童の課題把握に努め、一人一人に応じた学びの創造と基礎基本の定着を図ることができた。</li> <li>・「多可町がんばりタイム」では、児童生徒が粘り強く取り組む態度や、やり切る態度を育成し、わかる楽しさや達成感を味わわせることで、学習意欲の向上を図ることができた。</li> </ul>									
重点課題と 次年度の 具体的改善策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第3期多可町学力向上3か年計画では、すべての教科学習の基盤となる読解力の課題を掲げた。町内の全小中学校で読解力を向上させる速読解トレーニング(初読の読み取り)を行うなど、発達段階に応じた読書量と質の向上を図る。</li> <li>・学力テストの調査結果をもとに、各校で具体的な学力向上プランを作成し、多可町学力向上推進委員会において数値目標を掲げたり、手立てや目標を共有したりするなど、評価・検証、改善のサイクルをつなげる。</li> <li>・わかる授業づくりを進めるために多可町スタンダードを推進し、各校で学習規律や指導方法等の共通理解を図り、子どもたちが、小学校でも中学校でもどの教科でも、安心して授業に臨める環境を整えていく。</li> <li>・個別最適な学習を進めるため、「タブレットドリル」「スタディサプリ」をより一層積極的に活用する。</li> </ul>									

※自己評価 A. 目標を上回っている B. 目標は達成されている C. 目標の達成がやや不十分である D. 目標の達成が不十分である  
 ※今後の方向 1. 拡大 2. 現状のまま継続 3. 縮小 4. 休止・廃止 5. 終了・完了・管理移管

### ◎評価委員評価

総合評価	<b>A</b>	A. 目標を上回っている B. 目標は達成されている C. 目標の達成がやや不十分である D. 目標の達成が不十分である
評価委員 コメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学力向上に関する様々な取組の結果、望ましい実績値となっている。来年度以降も継続的に取り組んでもらいたい。目標達成に至らない点については、課題を分析して対応すること。</li> <li>・タブレットなどを活用して、個別最適な学習をより一層推進してほしい。</li> </ul>	

## 教育委員会の点検・評価シート(令和5年度事業)

		担当課		学校教育課					
事業名	体力向上事業	事業費 (決算額)	令和4年度		令和5年度				
			115 千円		17 千円				
根拠法令等	ひょうご教育創造プラン、多可町教育大綱								
事業目的	運動好きの子どもを育てることを目指し、体力向上に向けての様々な課題解決を図ること。								
多可町教育ビジョン (多可町教育大綱) による位置づけ	基本施策	Ⅱ	学校教育の充実						
	具体的 施策	Ⅱ - 3	健やかな体の育成						
事業を構成する業務		具体的活動内容	活動指標(単位) ※印は教育ビジョン指標	令和4年度 実績値	令和5年度		自己 評価	今後の 方向	令和6年度 目標・予定値
				目標・予定値	実績値				
1	多可町体力向上推進 委員会運営	新体力テスト結果分析、 課題解決に向けた取組 発表	開催数(回)	1	1	1	B	1	2
2	体力・運動能力テスト (小学校)	体力・運動能力テスト の実施(小学生)	全国平均を 上回った種目数 (8種目中○種目) ※	8	8	7	A	2	7
3	体力・運動能力テスト (中学校)	体力・運動能力テスト の実施(中学生)	全国平均を 上回った種目数 (8種目中○種目) ※	2	2	2	B	2	5
4	食育指導	朝食を毎日食べる児童(小6)	児童生徒の割合 (%) ※	83.1	87	83.4	B	2	84
		朝食を毎日食べる生徒(中3)		75.5	85	79.3	B	2	80
主な取組と その成果		<ul style="list-style-type: none"> <li>・体力向上推進委員会で取り組みを進めている町内全小中学校で「なわとび運動(たかチャレンジ)」を実践することで、跳躍力や持久力等、運動能力を向上することができた。</li> <li>・体力・運動能力テスト(小学校)で長座体前屈が全国平均を数ミリ下回ったが、その他の種目で、全国平均を上回った。着実な体力の向上が見られた。</li> <li>・体力テストの結果を受け、小学校・中学校の体育担当教諭と取り組み状況の確認を行い、現状と課題について共通理解を図り、次年度の取り組みを計画することができた。</li> <li>・栄養教諭による食育指導58回、動画配信59回を行ったことにより、少しずつ朝食の摂取率が向上している。</li> </ul>							
重点課題と 次年度の 具体的改善策		<ul style="list-style-type: none"> <li>・体力向上推進委員会で、令和6年度も小学校において「なわとび運動」を推進し、取り組みが進むようにリズムなわとびを取り入れるなど内容を検討する。</li> <li>・体力向上を図るために、県の「体力アップサポーター事業」を活用し、種目の専門的な指導による楽しい体育授業を実施する。</li> <li>・町では部活動の地域移行を推進している。中学生の体力の状況や運動部活動・地域クラブへの入部率を調査するなど、中学生の低体力の原因を探る。また、体力向上のため、「なわとび運動」のリズムトレーニングを継続的に取り組む。</li> <li>・食育や「早寝早起き朝ごはん」については、子どもだけでなく保護者へも啓発活動を積極的に行い、保護者の理解のもと児童の健康な体づくりを推進する必要がある。</li> </ul>							

※自己評価 A. 目標を上回っている B. 目標は達成されている C. 目標の達成がやや不十分である D. 目標の達成が不十分である  
 ※今後の方向 1. 拡大 2. 現状のまま継続 3. 縮小 4. 休止・廃止 5. 終了・完了・管理移管

### ◎評価委員評価

総合評価	<b>B</b>	A. 目標を上回っている B. 目標は達成されている C. 目標の達成がやや不十分である D. 目標の達成が不十分である
評価委員 コメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運動能力テストは最後までやり抜く力にも関連してくる。忍耐力や自制心(非認知能力)を身につけるといことも意識して、体力向上に取り組んでほしい。</li> <li>・特に中学生の体力づくりについては、効果的かつ具体的な対策に取り組んでもらいたい。</li> </ul>	

(3)教育委員会の点検・評価シート(令和5年度事業)

**【 こども未来課 】**

# 教育委員会の点検・評価シート(令和5年度事業)

			担当課	こども未来課					
事業名	児童館、子育てふれあいセンター事業	事業費 (決算額)	令和4年度		令和5年度				
			23,279 千円		27,013 千円				
根拠法令等	多可町児童館条例、多可町子育てふれあいセンター条例								
事業目的	利用する児童に健全な遊び場を与えて、健康を増進し、情操を豊かにすること。家庭や地域の教育力を高め、心身ともに健全な子どもの育成を図ること。								
多可町教育ビジョン (多可町教育大綱) による位置づけ	基本施策	I	子育て・子育て環境・家庭教育の充実						
	具体的 施策	I-1	健やかな心身の発達を育む幼児教育の充実						
		I-2	学童保育・児童館事業等の充実						
		I-3	子育て支援の充実						
		I-4	安心して暮らせる地域・家庭づくりへの支援						
事業を構成する業務		具体的活動内容	活動指標(単位) ※印は教育ビジョン指標	令和4年度 実績値	令和5年度		自己 評価	今後の 方向	令和6年度 目標・予定値
1	児童館運営	児童館の開放、講座、体験イベントの開催	利用者数(人) ※	2,846	3,000	3,463	A	1	3,500
2	夏の子ども体験学習 (児童館なつチャレ)	町内外の人やものを活用した様々な体験活動	開催回数(回)	7	7	7	B	1	9
			参加者数(人)	102	—	113			200
3	子育てふれあいセンター	自由利用	利用者数(人) ※	6,493	7,000	7,089	A	2	7,000
4	子育てふれあいセンター開放	学習会・講座・座談会、出前サロン等	参加者数(人)	5,897	6,000	6,528	A	2	6,000
主な取組とその成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童館運営では、Web申請を取り入れることで利便性が高まった。また、児童館の出前講座を全ての学童保育施設へ広げたことにより、児童館の利用や児童館教室への参加者が増加した。</li> <li>・夏の子ども体験学習(児童館なつチャレ事業)では町外体験プログラムを再開したことから、参加者が増加した。</li> <li>・子育てふれあいセンターでは、平日の利用頻度が高い0歳児や1歳児の親子を対象とした事業として、ヨガやフラダンスの体験ができる「ママのリフレッシュ講座」や「赤ちゃんの抱っことお世話の仕方講座」を新たに開催し、好評を得た。</li> </ul>								
重点課題と次年度の具体的改善策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和7年4月の「あすみる(生涯学習まちづくりプラザ)」のオープンに併せて、子育てふれあいセンターもリニューアルオープンする。これに伴い、子育てふれあいセンターの利用者の増加や利用形態の多様性も求められる。利用者のニーズに対応できるように施設の体制づくりを検討、実施する。</li> </ul>								

※自己評価 A. 目標を上回っている B. 目標は達成されている C. 目標の達成がやや不十分である D. 目標の達成が不十分である  
 ※今後の方向 1. 拡大 2. 現状のまま継続 3. 縮小 4. 休止・廃止 5. 終了・完了・管理移管

## ◎評価委員評価

総合評価	<b>A</b>	A. 目標を上回っている B. 目標は達成されている C. 目標の達成がやや不十分である D. 目標の達成が不十分である
評価委員コメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・申請に関する利便性を高めたことにより、利用者が増加したことは評価できる。</li> <li>・「あすみる(生涯学習まちづくりプラザ)」のオープンとともに、子育てふれあいセンターのリニューアルオープンにも大いに期待している。</li> </ul>	

## 教育委員会の点検・評価シート(令和5年度事業)

			担当課	こども未来課					
事業名	こども園等運営助成事業	事業費 (決算額)	令和4年度			令和5年度			
			594,588 千円			596,807 千円			
根拠法令等	児童福祉法、子ども・子育て支援法、認定こども園法(就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律)、多可町障害児保育事業補助金交付要綱								
事業目的	私立の認定こども園等の安定した運営と保育環境の維持改善及び障害児保育の実施と運営補助を行うこと。								
多可町教育ビジョン (多可町教育大綱) による位置づけ	基本施策	I	子育て・子育て環境・家庭教育の充実						
	具体的施策	I-1	健やかな心身の発達を育む幼児教育の充実						
	基本施策								
	具体的施策								
事業を構成する業務	具体的活動内容	活動指標(単位) <small>※印は教育ビジョン指標</small>	令和4年度 実績値	令和5年度		自己 評価	今後の 方向	令和6年度 目標・予定値	
				目標・予定値	実績値				
1 認定こども園等管理	入園希望児童の入園事務及び利用者負担額の算定	入園率(%)	100	100	100	A	2	100	
		入園児童数(人)	466	400	421			370	
2 施設型給付管理	認定こども園等への給付費の支払い	給付率(%)	100	—	100	B	2	100	
		給付費(千円)	574,124	617,636	568,067			592,857	
3 障害児保育	障害児保育実施に係る補助金額	補助金額(千円)	20,464	26,460	28,727	A	2	39,780	
4 認定こども園保育フェア運営	保育士確保のため5園の合同説明会を開催	参加者数(人)	7	15	11	B	2	15	
		採用者数(人)	0	—	4			—	
主な取組とその成果	・障害児保育事業補助金の拡充により、支援の必要な園児に職員を配置し、多様性に応じた適切な保育を行った。 ・「認定こども園保育フェア」では、対象を高校生に広く周知を行った結果、高校生の参加も得られ、将来の進路について考える機会の提供を行った。また、4人の方が町内認定こども園への採用につながった。								
重点課題と次年度の具体的改善策	・「認定こども園保育フェア」では、就職につなげることができるようにハローワークなどの詳細な求人情報を来場者へ伝える方法を検討する。								

※自己評価 A. 目標を上回っている B. 目標は達成されている C. 目標の達成がやや不十分である D. 目標の達成が不十分である

※今後の方向 1. 拡大 2. 現状のまま継続 3. 縮小 4. 休止・廃止 5. 終了・完了・管理移管

### ◎評価委員評価

総合評価	<b>A</b>	A. 目標を上回っている B. 目標は達成されている C. 目標の達成がやや不十分である D. 目標の達成が不十分である
評価委員コメント	・保育士確保はこども園の運営に不可欠である。保育フェアを通じて、4人の保育士の採用につながったことは高く評価できる。 ・今後も希望者全員の入園が達成できるよう取組を継続してもらいたい。	

## 教育委員会の点検・評価シート(令和5年度事業)

			担当課	こども未来課					
事業名	学童保育事業	事業費 (決算額)	令和4年度		令和5年度				
			37,363 千円		52,710 千円				
根拠法令等	多可町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例、多可町学童保育事業実施要綱								
事業目的	授業の終了後に、適切な遊び及び生活の場を通じて児童の健全育成を図ること。								
多可町教育ビジョン (多可町教育大綱) による位置づけ	基本施策	I	子育て・子育て環境・家庭教育の充実						
	具体的 施策	I - 2	学童保育・児童館事業等の充実						
事業を構成する業務		具体的活動内容	活動指標(単位) ※印は教育ビジョン指標	令和4年度 実績値	令和5年度		自己 評価	今後の 方向	令和6年度 目標・予定値
					目標・予定値	実績値			
1	学童保育	放課後の預かり保育 (学童保育の受入体制)	利用者数 (月利用人数合計)	2,006	2,000	1,767	B	2	1,800
2			希望者受入率 (%) ※	100	100	100	A	2	100
3			満足度(%)	95	95	94	B	2	95
4			指導員数(人)	33	33	37	A	2	33
5			心理士巡回指 導回数(回)	—	—	5	A	2	5
6	学童保育支援員研修	兵庫県学童保育指導員 講座・学童保育講座	受講者(人)	26	33	30	B	2	33
主な取組と その成果		<ul style="list-style-type: none"> <li>・少子化の影響もあり、利用者数は減少したが、新たに全ての学童保育クラブで心理士巡回指導を導入し、指導助言を受けたことで、特性のある児童へのかかわり方について理解を深めた。</li> <li>・指導員が研修に参加できるように開催日の日程や回数を工夫したことにより、支援員研修の受講者が増加した。</li> <li>・人事交流や、主任打ち合わせ会を月1回開催して指導員の交流や意見交換を行うことで、各クラブの保育の良さを取り入れた。</li> </ul>							
重点課題と 次年度の 具体的改善策		<ul style="list-style-type: none"> <li>・特性のある児童や生活のサポートを必要とする児童に対して、引き続き適切なかかわりができるように、心理士巡回指導を継続していく。</li> <li>・指導員全員が、共通の心得をもって保育ができるような研修を実施する。</li> <li>・主任打ち合わせ会での情報共有を密にすると共に、事例検討等を実施することで、保育の質の維持・向上を図る。</li> </ul>							

※自己評価 A. 目標を上回っている B. 目標は達成されている C. 目標の達成がやや不十分である D. 目標の達成が不十分である

※今後の方向 1. 拡大 2. 現状のまま継続 3. 縮小 4. 休止・廃止 5. 終了・完了・管理移管

### ◎評価委員評価

総合評価	<b>A</b>	A. 目標を上回っている B. 目標は達成されている C. 目標の達成がやや不十分である D. 目標の達成が不十分である
評価委員 コメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学童保育希望者の受入率100%と満足度の高さは評価できる。</li> <li>・新たに心理士巡回指導を導入したことは大いに評価できる。</li> <li>・クラブ間の人事交流と情報交換を今後も積極的に行ってもらいたい。</li> </ul>	

## 教育委員会の点検・評価シート(令和5年度事業)

		担当課	こども未来課						
事業名	要保護児童対策事業	事業費 (決算額)	令和4年度		令和5年度				
			5,298 千円		6,426 千円				
根拠法令等	児童福祉法、多可町要保護児童対策地域協議会設置要綱、多可町要保護児童対策地域協議会運営規約、多可町子育て家庭ショートステイ事業実施要綱、多可町養育支援訪問事業実施要綱								
事業目的	一時保護やショートステイ、学校園や地域での見守り、医療機関への調整、サービス等の導入により、児童等を保護につなげること。								
多可町教育ビジョン (多可町教育大綱) による位置づけ	基本施策	I	子育て・子育て環境・家庭教育の充実						
	具体的 施策	I - 4	安心して暮らせる地域・家庭づくりへの支援						
事業を構成する業務		具体的活動内容	活動指標(単位) <small>※印は教育ビジョン指標</small>	令和4年度 実績値	令和5年度		自己 評価	今後の 方向	令和6年度 目標・予定値
					目標・予定値	実績値			
1	個別ケース検討会議 運営	要保護児童の状況の把握や問題点の確認など	開催回数(回)	22	10	13	A	2	10
2	養育支援訪問	支援が必要である家庭に対し、家事及び育児等の援助等	対応率(%)	100	100	100	A	2	100
			訪問回数	63	-	53			-
3	子育て家庭ショートステイ	児童福祉施設等において一定期間養育・保護	対応率(%)	100	100	-	B	2	100
			件数	10	-	0			-
4	支援者向けの研修	子ども家庭相談員・担当職員の専門性を高めるための研修への参加	参加回数(回)	13	8	14	A	2	8
主な取組とその成果		<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童虐待防止対策専門員による助言を得ることで、個々のケースに対応した適切な支援につながった。</li> <li>・個別のケースについては、学校園や各関係機関、庁内関係課との連携を図りながら支援した。特に、加東こども家庭センターとはきめ細やかな連携のもと、一時保護や施設入所等への対応を適切に実施した。</li> <li>・家事や育児の援助を必要とする家庭に養育支援訪問や産前産後ヘルパー派遣等を適切に実施して保護者の負担軽減を図った。そのことにより、子育て家庭ショートステイ事業が必要となる状況には至らなかった。</li> </ul>							
重点課題と次年度の具体的改善策		<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和6年度は、要保護児童に対する支援をさらに手厚くするため、児童虐待防止対策アドバイザーを採用し、実務者会議・代表者会議・支援者向け研修会・個別相談会等において助言を得る。</li> <li>・子育て世帯に包括的な支援を行う「(仮称)こども家庭センター」の令和7年度設置に向けて、各関係機関との連携をさらに密にし、組織体制の構築や住民への周知を図る。</li> <li>・子育て家庭ショートステイ事業は、町内の里親4家庭と既に契約済みだが、今後は町外の里親との契約を行い、ケースに応じた幅広いショートステイの利用ができるように取り組む。</li> </ul>							

※自己評価    A. 目標を上回っている    B. 目標は達成されている    C. 目標の達成がやや不十分である    D. 目標の達成が不十分である  
 ※今後の方向    1. 拡大    2. 現状のまま継続    3. 縮小    4. 休止・廃止    5. 終了・完了・管理移管

### ◎評価委員評価

総合評価	<b>A</b>	A. 目標を上回っている    B. 目標は達成されている C. 目標の達成がやや不十分である    D. 目標の達成が不十分である
評価委員 コメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・養育支援訪問事業等において、必要とする家庭のニーズにしっかりと対応できている。</li> <li>・「(仮称)こども家庭センター」の設置準備と町民への周知も進めてもらいたい。</li> </ul>	

## 教育委員会の点検・評価シート(令和5年度事業)

			担当課	こども未来課					
事業名	子ども・子育て支援事業	事業費 (決算額)	令和4年度			令和5年度			
			19,185 千円			18,700 千円			
根拠法令等	児童福祉法、子ども・子育て支援法、認定こども園法(就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律)、多可町子ども・子育て会議条例、多可町病児保育事業実施要綱、在宅等育児手当交付要綱、多可町ファミリー・サポート・センター事業実施要綱								
事業目的	「多可町子ども・子育て支援事業計画」に基づき、子どもたちにとってふさわしい幼児期の教育・保育及び地域の子ども・子育て支援を総合的・一体的に推進していくこと。								
多可町教育ビジョン (多可町教育大綱) による位置づけ	基本施策	I	子育て・子育て環境・家庭教育の充実						
	具体的 施策	I - 1	健やかな心身の発達を育む幼児教育の充実						
		I - 3	子育て支援の充実						
事業を構成する業務		具体的活動内容	活動指標(単位) ※印は教育ビジョン指標	令和4年度 実績値	令和5年度		自己 評価	今後の 方向	令和6年度 目標・予定値
1	子ども・子育て会議運営	子育て全般についての支援施策の検討	開催回数(回)	3	3	3	B	2	3
2	病児保育	病気または病気の回復期に至らない児童の預り	対応率(%)	100	100	100	A	2	100
			利用件数	40	-	96			-
3	在宅等育児手当	幼児を日中家庭等で子育てする保護者に対して、手当を支給	認定率(%)	100	100	100	A	2	100
			延人数(人)	93	-	69			-
4	主食費助成	主食費の一部を助成	認定率(%)	100	100	100	A	2	100
			延人数(人)	345	-	304			-
5	ファミリー・サポート・センターたか運営	子育てに関する地域相互援助活動の支援	会員数(人)	42	50	49	B	2	55
主な取組とその成果		<ul style="list-style-type: none"> <li>・在宅等育児手当は利用者の利便性の向上を図るためにスマート申請受付を開始し、子育てふれあいセンターの公式LINEや母子健康アプリなど様々な手法を用いて周知を行ったことにより、新規申請者38人を含む69人の申請につながり、100%の認定率が維持できた。</li> <li>・ファミリー・サポート・センターたか運営事業(ファミサポ)では、福祉課が実施したアンケートを基に直接依頼を行い、会員数の増加につながった。また、「まかせて会員講習会(支援者講習会)」を子育てふれあいセンター学習会と組み合わせて実施し、講習会の機会が増加した。</li> </ul>							
重点課題と次年度の具体的改善策		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ファミサポの活動内容が伝わるように、「利用者の声」の動画を作成し、住民への周知を図る。</li> <li>・まかせて会員(支援者)の増加に向けて、高齢者が集まる会などに出向き、ファミサポ活動の説明・勧誘を行う。</li> </ul>							

※自己評価    A. 目標を上回っている    B. 目標は達成されている    C. 目標の達成がやや不十分である    D. 目標の達成が不十分である  
 ※今後の方向    1. 拡大    2. 現状のまま継続    3. 縮小    4. 休止・廃止    5. 終了・完了・管理移管

### ◎評価委員評価

総合評価	<b>A</b>	A. 目標を上回っている    B. 目標は達成されている C. 目標の達成がやや不十分である    D. 目標の達成が不十分である
評価委員コメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スマート申請を開始し、利便性が向上したことは評価できる。子ども・子育て支援の拡充は全国的な潮流なので、引き続き支援の充実に努めてもらいたい。</li> <li>・病児保育や在宅等育児手当の支給などきめ細やかに対応できているところが評価できる。</li> </ul>	

## 教育委員会の点検・評価シート(令和5年度事業)

			担当課	こども未来課					
事業名	通園バス運行事業	事業費 (決算額)	令和4年度		令和5年度				
			24,247 千円		36,131 千円				
根拠法令等	多可町通園バス管理運営規程、多可町認定こども園通園バス運営費補助金交付要綱								
事業目的	町内の認定こども園等の通園、園外活動のための通園バスを運行すること。								
多可町教育ビジョン (多可町教育大綱) による位置づけ	基本施策	I	子育て・子育て環境・家庭教育の充実						
	具体的 施策	I - 3	子育て支援の充実						
	基本施策								
	具体的 施策								
事業を構成する業務		具体的活動内容	活動指標(単位) ※印は教育ビジョン指標	令和4年度 実績値	令和5年度		自己 評価	今後の 方向	令和6年度 目標・予定値
					目標・予定値	実績値			
1	通園バスの確保	通園バスの合計台数(町 所有車及びリース車含 む)	通園バス台数 (台)	4	4	4	B	4	—
2	通園バスの運行	通園バスの利用者数	対応率(%)	100	100	100	A	4	—
		乗車率(利用人数/定員)	乗車率(%)	30.7	32.1	30.2			—
		利用希望対応率	利用者数(人)	62	65	61			—
3	通園バス運営費補助 金	通園バスを自園運行す る園に経費の一部を補 助	補助金 (千円)	2,616	3,000	3,915	A	1	12,000
主な取組と その成果		<ul style="list-style-type: none"> <li>・両キッズランドに対して、運行管理委託の内容や運行管理・点検について、町のこれまでの取組を元に説明を行い、安全運行に対する手順や知識を引き継ぐことができた。</li> <li>・自園運行に移行したことにより、園外保育でのバス利用が容易となり、保育活動の幅を広げることができた。</li> <li>・通園バスを購入した3園に経費を補助することで事業費は増加したが、国の補助金を活用し、全ての通園バスに置き去り防止装置を設置した。</li> </ul>							
重点課題と 次年度の 具体的改善策		<ul style="list-style-type: none"> <li>・通園バスが全てのこども園で自園運行となったが、行政としての指導助言を行い、引き続き安全運行の徹底を図る。</li> </ul>							

※自己評価 A. 目標を上回っている B. 目標は達成されている C. 目標の達成がやや不十分である D. 目標の達成が不十分である

※今後の方向 1. 拡大 2. 現状のまま継続 3. 縮小 4. 休止・廃止 5. 終了・完了・管理移管

### ◎評価委員評価

総合評価	<b>A</b>	A. 目標を上回っている B. 目標は達成されている C. 目標の達成がやや不十分である D. 目標の達成が不十分である
評価委員 コメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バスが自園運行となり、園外保育など活動の幅が広がっている。今後とも、安全運行を徹底してもらいたい。</li> <li>・安全管理はもちろんのこと、自園運行に対する補助・支援にしっかり取り組んでほしい。</li> </ul>	

教育委員会の点検・評価シート(令和5年度事業)

		担当課		こども未来課						
事業名	社会教育推進事業	事業費 (決算額)	令和4年度		令和5年度					
			5,242 千円		5,390 千円					
根拠法令等	社会教育法									
事業目的	社会教育事業の推進により、子どもから大人における教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、地域における生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与すること。									
多可町教育ビジョン (多可町教育大綱) による位置づけ	基本施策	Ⅱ	学校教育の充実							
	具体的 施策	Ⅱ-2	豊かな心の育成							
		Ⅱ-5	体験教育の推進							
	基本施策	Ⅲ	生涯学習の推進							
	具体的施策	Ⅲ-3	文化の香るまちづくりの推進							
	基本施策	Ⅳ	豊かな人権文化の創造							
具体的施策	Ⅳ-1	人権尊重のまちづくりの推進								
事業を構成する業務		具体的活動内容	活動指標(単位) ※印は教育ビジョン指標	令和4年度 実績値	令和5年度		自己 評価	今後の 方向	令和6年度 目標・予定値	
					目標・予定値	実績値				
1	播州歌舞伎運営	播州歌舞伎の伝承と後継者育成	練習回数(回)	37	35	39	A	2	35	
2	子ども向け講座・教室 (伝統文化親子教室)	子ども向け講座・教室の実施	講座回数(回)	53	45	44	B	2	48	
3	放課後子ども広場	放課後子ども広場の実施	実施回数(回)	176	190	203	A	1	230	
4	おじいちゃんおばあちゃん子ども絵画展	絵画の募集、展示を通じた敬老精神の醸成	都道府県出品率(%)	91	91	89	B	1	100	
			出品作品数(点)	4,282	5,000	3,976	C	1	4,500	
5	子ども芸能祭	芸能活動に取り組む子どもたちの発表	出演団体(団体)	9	9	6	C	2	6	
6	土曜チャレンジ 出前ひろば	「家庭の日」応援企画 事業参加者数	参加者数(人) ※	316	300	354	A	2	300	
主な取組とその成果		<p>・「伝統文化親子教室」は、放課後に各小学校をまわり、子どもたちが興味・関心を持てるようPRを行うことで33人の受講者を集め、ほぼ目標としていた回数を開催することができた。</p> <p>・「放課後子ども広場」は、5月以降ほぼ毎週実施し、地域の方の力を借りることにより、低学年を中心に安全安心な放課後の自由遊びを実施することができた。</p> <p>・「土曜チャレンジ」「出前ひろば」は、これまでにない企画を行ったり、事業ごとにチラシを出したりすることにより、参加者を増加することができた。</p>								
重点課題と次年度の具体的改善策		<p>・「伝統文化親子教室」の受講者数は年々減少傾向にある。少しでも多くの子どもたちが伝統芸能・文化について興味・関心を持てるよう、引き続き各学校を訪問するなどして工夫を凝らしたPR活動を行う。</p> <p>・「おじいちゃんおばあちゃん子ども絵画展」の作品が全都道府県から届くことを目標にし、案内発送時に「R5都道府県別出品数」を同封し、応募を促す。また、多可町ホームページやInstagram等で募集案内を行う。</p>								

※自己評価 A. 目標を上回っている B. 目標は達成されている C. 目標の達成がやや不十分である D. 目標の達成が不十分である  
 ※今後の方向 1. 拡大 2. 現状のまま継続 3. 縮小 4. 休止・廃止 5. 終了・完了・管理移管

◎評価委員評価

総合評価	<b>B</b>	A. 目標を上回っている B. 目標は達成されている C. 目標の達成がやや不十分である D. 目標の達成が不十分である
評価委員 コメント	・「おじいちゃんおばあちゃん子ども絵画展」は、多可町独自の意義ある取組なので、ぜひ全国に情報発信して充実した内容となるよう工夫しつつ継続してほしい。	

## 教育委員会の点検・評価シート(令和5年度事業)

			担当課	こども未来課					
事業名	幼児教育・保育事業	事業費 (決算額)	令和4年度			令和5年度			
			350 千円			370 千円			
根拠法令等	子ども・子育て支援法、認定こども園法(就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律)、幼保連携型認定こども園教育・保育要領、多可町教育・保育共通カリキュラム								
事業目的	保育の充実及び幼児教育の質の向上を図るとともに、幼児教育と小学校教育の接続を円滑にすること。								
多可町教育ビジョン (多可町教育大綱) による位置づけ	基本施策	I	子育て・子育て環境・家庭教育の充実						
	具体的 施策	I - 1	健やかな心身の発達を育む幼児教育の充実						
	基本施策								
	具体的 施策								
事業を構成する業務		具体的活動内容	活動指標(単位) <small>※印は教育ビジョン指標</small>	令和4年度 実績値	令和5年度		自己 評価	今後の 方向	令和6年度 目標・予定値
1	幼児教育研修	認定こども園の幼児教育研修	研修回数(回)	8	10	10	B	2	10
2	教育・保育共通カリキュラム検証	0～5歳児の共通カリキュラムの検証	開催回数(回)	5	5	5	B	2	5
3	5歳児交流会	町内の5歳児の交流会	開催回数(回)	1	2	2	B	2	2
4	幼小合同研修	保育・授業の公開や合同研修	開催回数(回) ※	6	7	6	B	2	7
主な取組と その成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「教育・保育共通カリキュラム」に基づいた各園の保育の状況を、園訪問時に観察・意見交換を行うことで、教育・保育の充実につながった。</li> <li>・5歳児交流会は就学する小学校ごとのグループ活動を実施したことによって、同級生同士の交流が深まった。</li> <li>・幼小合同研修については、「幼小架け橋プログラム」の策定に向けた研修を実施し、幼小の教諭間での情報共有の機会が増加したことで、幼小連携の重要性の理解につながった。</li> </ul>								
重点課題と 次年度の 具体的改善策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和6年度は、幼小の円滑な接続のために学校教育課と連携し、有識者の指導を受けながらカリキュラム素案作成に向けて取り組む。また、令和5年度と同様に意見交換会、相互参観、幼小合同研修等の研修を計画的に実施する。</li> </ul>								

※自己評価 A. 目標を上回っている B. 目標は達成されている C. 目標の達成がやや不十分である D. 目標の達成が不十分である

※今後の方向 1. 拡大 2. 現状のまま継続 3. 縮小 4. 休止・廃止 5. 終了・完了・管理移管

### ◎評価委員評価

総合評価	<b>B</b>	A. 目標を上回っている B. 目標は達成されている C. 目標の達成がやや不十分である D. 目標の達成が不十分である
評価委員 コメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育・保育共通カリキュラムを尊重しつつも、各園の独自性をしっかり発揮できるような取組と研修の充実を引き続き行うこと。</li> <li>・幼小合同研修は、小一の壁を乗り越えるためにも、いろいろな形態をとりながら継続的に取り組んでもらいたい。</li> </ul>	

**(3)教育委員会の点検・評価シート(令和5年度事業)**

**【 生涯学習課 】**

( 隣保館 )

## 教育委員会の点検・評価シート(令和5年度事業)

			担当課	生涯学習課					
事業名	生涯学習事業	事業費 (決算額)	令和4年度			令和5年度			
			4,738 千円			4,629 千円			
根拠法令等	社会教育法								
事業目的	生涯学習を通してあらゆる世代が互いに学び合い、教え合い、人がつながるまちづくりをすること。学んだ知識・技術・経験等を地域に循環できる人材育成の仕組みを構築すること。								
多可町教育ビジョン (多可町教育大綱) による位置づけ	基本施策	Ⅲ	生涯学習の推進						
	具体的 施策	Ⅲ - 1	生涯学習の充実						
事業を構成する業務		具体的活動内容	活動指標(単位) ※印は教育ビジョン指標	令和4年度 実績値	令和5年度		自己 評価	今後の 方向	令和6年度 目標・予定値
					目標・予定値	実績値			
1	多可学園(高齢者大学) 運営	一般教養講座・各クラブ活動の実施	参加申込者数(人)	150	150	175	A	2	190
2	生涯学習講座運営	生涯学習講座の実施	参加申込者数(人)	185	210	265	A	2	260
主な取組と その成果		<ul style="list-style-type: none"> <li>・生涯学習人材バンクの登録者が新たに12個人、3団体(44人)増え、多可学園や生涯学習講座などの講師につながった。</li> <li>・多可学園では、学園生アンケートに基づき、新規にオカリナクラブとガーデニングクラブを追加したこともあり、参加者が増えた。また、同アンケート回答者のうち94.2%の人が「楽しい」、「まあ楽しい」と答えており、満足度の高さにもつながっている。</li> <li>・生涯学習講座においては、短期講座(3か月間・全3回開催)を新たに企画したことにより、参加申込者が大幅に増加した。</li> <li>・生涯学習講座のスマホ講座を企画秘書課と連携して5回開催(のべ45人参加)し、デジタルデバインド(情報格差)解消の一助となった。</li> </ul>							
重点課題と 次年度の 具体的改善策		<ul style="list-style-type: none"> <li>・学んだことを地域活動に生かすために、今後は受講者や講師と話し合いながら、新設の生涯学習センターでの作品展示や花壇の植栽など、活動の場を広げていく。</li> <li>・生涯学習講座については、60歳未満の参加申込者は全体の10%に満たないため、子育て世代や学生など若年層の意向を調査し、そのニーズにあった講座の企画につなげる。</li> </ul>							

※自己評価      A. 目標を上回っている    B. 目標は達成されている    C. 目標の達成がやや不十分である    D. 目標の達成が不十分である

※今後の方向    1. 拡大    2. 現状のまま継続    3. 縮小    4. 休止・廃止    5. 終了・完了・管理移管

### ◎評価委員評価

総合評価	<b>A</b>	A. 目標を上回っている    B. 目標は達成されている C. 目標の達成がやや不十分である    D. 目標の達成が不十分である
評価委員 コメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多可学園及び生涯学習講座の運営が活性化していることは評価できる。今後も魅力ある講座を開設して、受講者の増加に取り組んでいただきたい。</li> <li>・新設の生涯学習センターのスタートがスムーズに進むように体制作り注力していただきたい。</li> </ul>	

## 教育委員会の点検・評価シート(令和5年度事業)

		担当課	生涯学習課						
事業名	人権教育推進事業	事業費 (決算額)	令和4年度		令和5年度				
			9,409 千円		9,506 千円				
根拠法令等	部落差別の解消の推進に関する法律、障害を理由とする差別の解消に関する法律、多可町隣保館条例、多可町人権啓発専門員設置条例、多可町部落差別の解消の推進に関する条例								
事業目的	部落差別をはじめ、女性・子ども・高齢者・障がいのある人・外国人・LGBT、インターネットやSNSによる誹謗中傷などあらゆる人権問題における差別や偏見をなくすこと。								
多可町教育ビジョン (多可町教育大綱) による位置づけ	基本施策	IV	豊かな人権文化の創造						
	具体的 施策	IV - 1	人権尊重のまちづくりの推進						
事業を構成する業務		具体的活動内容	活動指標(単位) ※印は教育ビジョン指標	令和4年度 実績値	令和5年度		自己 評価	今後の 方向	令和6年度 目標・予定値
1	人権学習会運営	住民学習会、町民の集い 人権啓発推進委員研修 会、各種講座の開催	住民学習会実施 地区数(地区)	56	—	62	A	2	62
			人権学習会等への 参加者数(人) ※	2,215	3,000	2,577	C	2	3,000
			理解度(%) (関心や理解が大変深まった・ 概ね深まった参加者の割合)	—	—	88.0	—	2	85.0
主な取組と その成果	<p>・住民学習会を町内全62集落で実施し、様々な人権課題について理解が深まった。                      &lt;&lt;学習テーマ別実施状況&gt;&gt;                      暮らしの中の人権(人権全般) 33集落、性の多様性に関する問題 17集落、                      高齢者に関する問題 6集落、同和問題 4集落、子どもに関する問題 1集落、                      インターネットを悪用した人権侵害 1集落</p> <p>・総会及び2回の多可町民の集い(8月、12月)で、性の多様性に関する問題、超高齢社会と8050                      問題、同和問題を取り上げたことにより、人権課題に対する参加者の理解を深めることができた。</p>								
重点課題と 次年度の 具体的改善策	<p>・複雑、多様化する人権課題に対し、人権感覚を絶えずアップデートすることが求められるため、町                      民が人権課題に触れる機会として、人権に関する映画の上映会を新たに開催する。</p>								

※自己評価    A. 目標を上回っている    B. 目標は達成されている    C. 目標の達成がやや不十分である    D. 目標の達成が不十分である  
 ※今後の方向    1. 拡大    2. 現状のまま継続    3. 縮小    4. 休止・廃止    5. 終了・完了・管理移管

### ◎評価委員評価

総合評価	<b>B</b>	A. 目標を上回っている    B. 目標は達成されている C. 目標の達成がやや不十分である    D. 目標の達成が不十分である
評価委員 コメント	<p>・住民学習会を全62集落で実施した点は評価できる。人権学習会等における参加者の増加に加えて、内容の理解度の向上にも努めていただきたい。</p> <p>・次年度は様々な形態の学習会・多可町民の集いを工夫して、より多くの町民の参加が得られるよう期待する。</p>	

## 令和5年度 多可町の教育の点検及び評価

発行者 多可町教育委員会

〒679-1192 兵庫県多可郡多可町中区中村町123番地

Tel 0795-32-2380 Fax 0795-32-4318

教育総務課	Tel 0795-32-2384	E-mail kyoikusomu@town.taka.lg.jp
学校教育課	Tel 0795-32-2395	E-mail kyoiku@town.taka.lg.jp
こども未来課	Tel 0795-32-2385	E-mail kodomo@town.taka.lg.jp
生涯学習課	Tel 0795-32-5122	E-mail newlife@town.taka.lg.jp